

(別紙2)

Newton2 操作説明書

給食マスタ【オーダリング】

(EkmMnt)

【目的】

給食システムで使用する各種マスタの新規作成、編集などをするプログラムです。

【目次】

I. 給食マスタ

1	起動の仕方	1
2	基本画面の説明	1
3	病院名称設定	2
4	削除方法	4

II. 名称マスタ

1	配膳グループ	5
2	食数統計用分類	6
3	主食	8
4	副食	9
5	コメント	10
	(1) コメントマスタ	10

IV. 食種マスタ

1	食種マスタ	11
2	選択食	13

※記述内容は改定履歴によるものであり、内容に関しては連絡なく変更させていただく事があります。

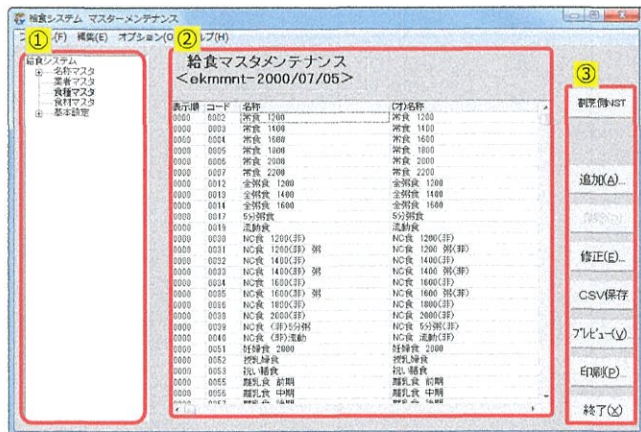
I. 給食マスタ

1. 起動の仕方



[給食マスタ] アイコンをクリックします。

2. 基本画面の説明



① マスタ・・・ツリーよりメンテナンスするマスタの種類を選択します。

② 一覧・・・①で選択したマスタの一覧が表示されます。

③ 割烹側・・・マスタの割烹側成分値を登録します。

NST

追加 (A)・・・新規でマスタを作成します。

削除 (D)・・・選択しているマスタを削除します。マスタ削除方法については、本書『3. マスタ削除方法』を参照してください。

修正 (E)・・・選択しているマスタを修正します。

CSV 保存・・・選択しているマスタをCSV出力します。

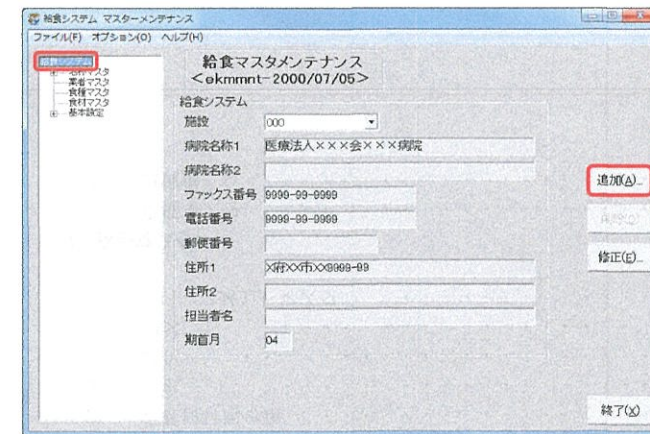
プレビュー(V)・・・マスター一覧をプレビュー表示します。

印刷 (P)・・・マスター一覧を印刷します。

終了 (X)・・・画面を終了します。

3. 病院名称設定

発注書等に表示する病院名称を設定します。



「給食システム」をクリックし、[追加(A)]ボタンをクリックする事で、病院名称登録画面を表示します。登録済み情報を修正する場合は、[修正(E)]ボタンをクリックします。

- ① 施設 …… 施設コードを入力します。
- 病院名称 1 …… 病院名称 1 を入力します。
- 病院名称 2 …… 病院名称 2 を入力します。
- ファックス番号 …… 現在入力している施設のファックス番号を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 電話番号 …… 現在入力している施設の電話番号を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 郵便番号 …… 現在入力している施設の郵便番号を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 住所 1 …… 現在入力している施設の住所 1 を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 住所 2 …… 現在入力している施設の住所 2 を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 担当者名 …… 現在入力している施設の担当者名を入力します。
システムへの反映箇所はありません。
- 期首月 …… 現在入力している施設の期首月を入力します。
基本的に4月のため、「04」のままとします。
- ② 登録 …… 施設情報を登録して画面を閉じます。
- 戻る …… 施設情報を登録せず画面を閉じます。

4. 削除方法

マスタの削除は、以下の手順で行います。誤操作で削除してしまわないよう、削除できない状態になっていますので、まず削除不可の状態を解除します。

- ※ 施設情報や、一度でも使用したマスタは削除しないでください。
マスタを削除する際は弊社サポートセンターへお問い合わせください。

パターン設定画面 メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「削除できない」をクリックしてチェックを外します。

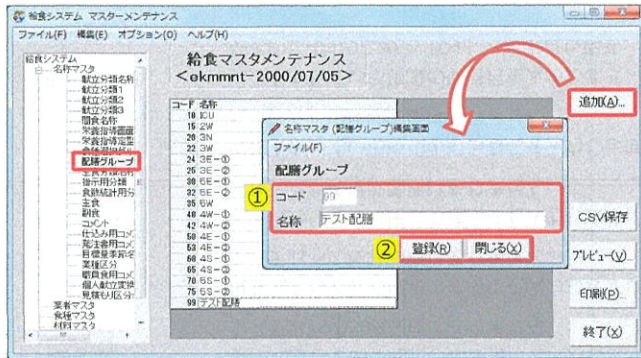
削除するマスタを選択し、[削除(D)]をクリックします。
確認メッセージが表示されますので、[はい(Y)] ボタンをクリックする事で、削除されます。

II. 名称マスタ

1. 配膳グループ

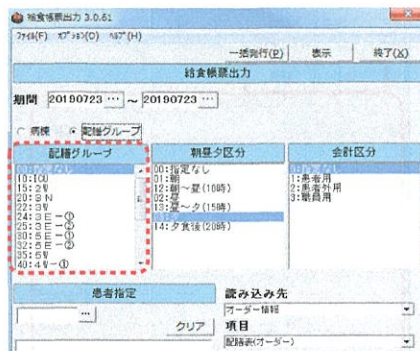
配膳しやすいように病室のグループ分けを登録する事が出来ます。

配膳グループの名称を登録します。グループの内訳設定方法については、別書『Newtons2 操作説明書_配膳グループ設定(srvEkHgMnt)』を参照してください。



[配膳グループ]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・2桁のコードを入力します。
 名 称・・・帳票に印字する配膳グループ名称を入力します。
- ② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。



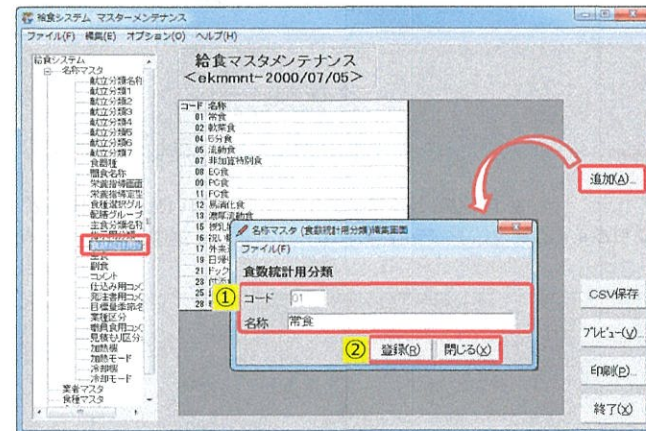
以下のプログラム等に配膳グループが反映します。

- 給食患者一覧(srvKomachi)
- 食札出力(srvZnSyokusatuPrt)
- 給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)

2. 食数統計用分類

食数の統計を取る際に利用する食種毎の統計用分類名称を登録します。

食種と食数統計用分類の紐付けについては、本書『Ⅲ. 食種マスタ』を参照してください。



[食数統計用分類]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・2桁のコードを入力します。
 名 称・・・食数統計用分類名称を入力します。
- ② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

給食帳票出力 3.0.62 (オーダー側)

メンテナンスモード | 印刷機能 | 患者で絞り | 印刷機能 | コード出す

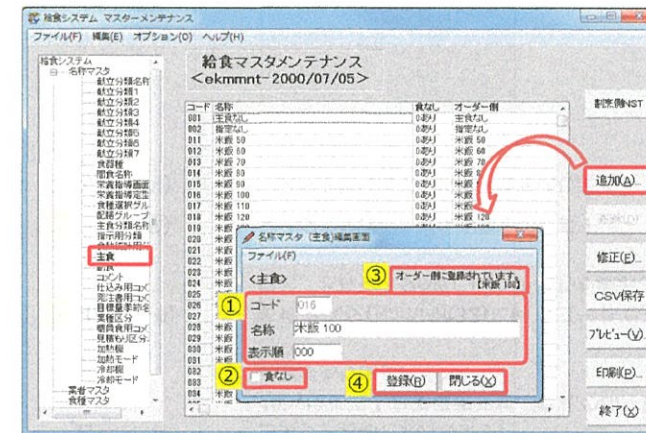
項目: 病棟別食糧一覧 | 日時: 2020/03/11 | 条件変更

食数統計用分類	食糧	総計	一般病棟 1
常食	常食 1200A	40	3
	常食 1400A	7	1
	常食 1600A	14	4
	常食 1800A	16	1
	常食 2000A	20	2
炊菜食	全粥食 1200	1	1
	全粥食 1400	5	1

以下のプログラム等に食数統計用分類が反映します。
給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)

3. 主食

給食システムの主食マスタを登録します。

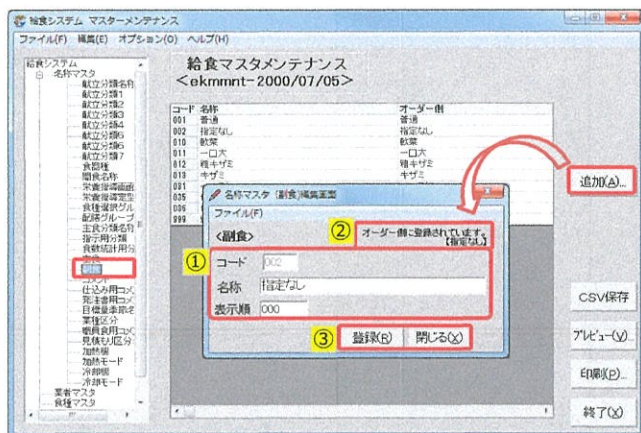


[主食]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コー ド . . . 3桁のコードを入力します。
使用可能コードは1～998となり、999は絶食固定となります。
- 名 称 . . . 主食名称を入力します。
40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- 表 示 順 . . . 設定する事により、コード順ではなく表示順で帳票出力できます。
表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。
- ② 食 な し . . . 使用しないためチェックを付けないようにしてください。
- ③ オーダー側 . . . 名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合
名称マスタ側の主食名称が表示されます。
- ④ 登 録 (R) . . . マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X) . . . マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

4. 副食

給食システムの副食マスタを登録します。



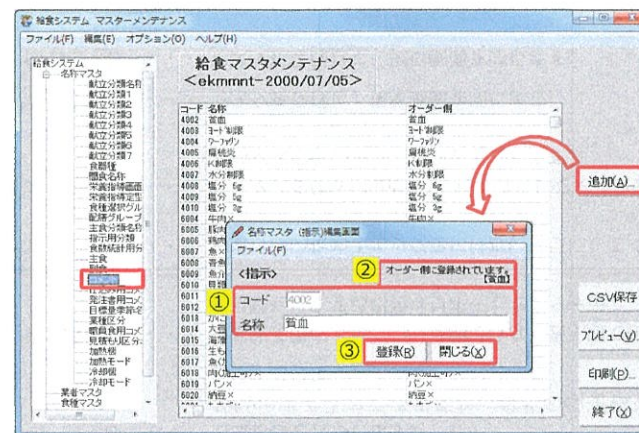
[副食]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・3桁のコードを入力します。
使用可能コードは1～998となり、999は絶食固定となります。
- 名 称・・・副食名称を入力します。
40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- 表 示 順・・・設定する事により、コード順ではなく表示順で帳票出力できます。
表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。
- ② オーダー側・・・名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合
名称マスタ側の副食名称が表示されます。
- ③ 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

5. コメント

(1) コメントマスタ

給食システムのコメントマスタを登録します。



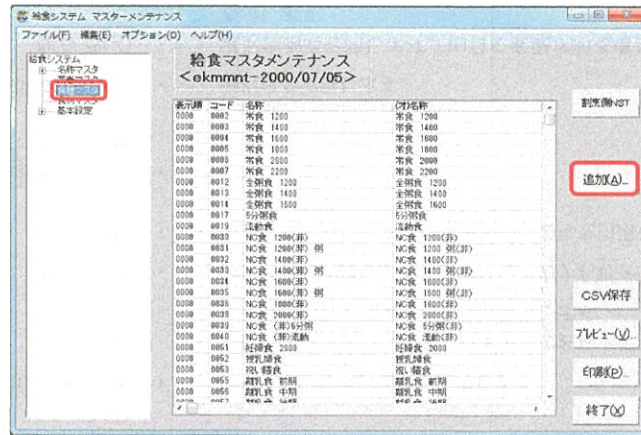
[コメント]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・4桁のコードを入力します。
使用可能コードは4001～9989となります。
- 名 称・・・コメント名称を入力します。
40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- ② オーダー側・・・名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合、
名称マスタ側のコメント名称が表示されます。
- ③ 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

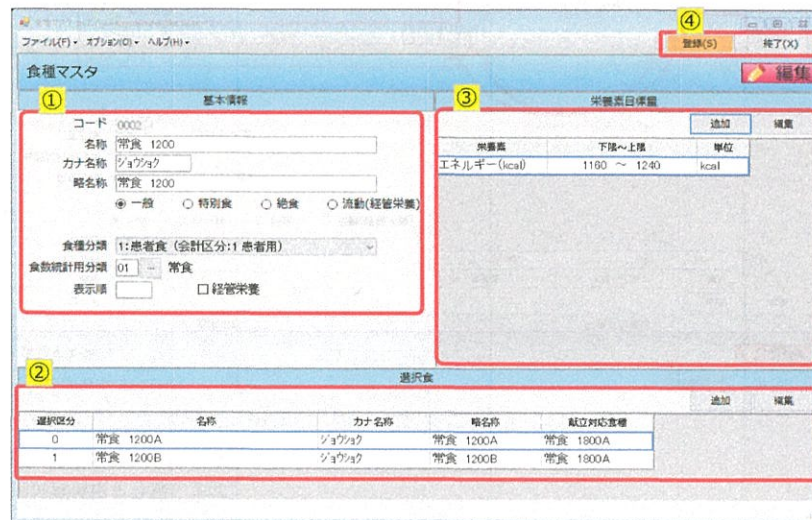
Ⅲ. 食種マスタ

1. 食種マスタ

食種を登録します。



【給食システム】欄の【食種マスタ】をクリックし、[追加(A)]ボタンをクリックします。



①コード・・・0001～1998の4桁のコードを入力します。
1999は絶食の固定コードとなります。

名 称・・・食種名称を入力します。
最大40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。

カナ名称・・・検索時に使用する名称を入力します。

略 名 称・・・登録時、自動で名称が反映されます。反映箇所はありません。

算 定 区 分・・・○（オプションボタン）をクリックし、該当する算定区分に「●」を付けます。医事システムは、名称マスタ(NamMnt32)に登録した算定区分で算定します。

食 種 分 類・・・使用しません。

食数統計用 分 類・・・[...]ボタンをクリックし表示される一覧より、該当する食数統計用分類を選択します。給食帳票出力に反映します。

表 示 順・・・コード順ではなく表示順で管理する場合に入力します。
表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。

経 管 栄 養・・・使用しません。

②選 択 食・・・選択食情報を表示します。詳細については、本書『2. 選択食』を参照してください。

※ここでも入力した名称が、オーダー以降のシステムに反映するので、
選択食が無い場合でも入力いただく必要があります。

追 加・・・選択食を追加します。

編 集・・・選択食を編集します。

③栄 養 素 目 標 量・・・使用しません。

④登 録 (S)・・・マスタを登録します。

終 了 (X)・・・画面を終了します。マスタに変更がある場合、保存するか確認メッセージを表示します。

2. 選択食

選択食情報を登録します。

[追加]ボタンをクリックする事で選択食登録画面を表示します。

① 選択区分 …… 0～9の1桁の選択区分を入力します。

名 称 …… 選択食名称を入力します。基本情報の名称をデフォルト引用します。
食札等の帳票には選択食名称で表示します。

カナ名称 …… カナ名称を入力します。基本情報のカナ名称を引用します。

略 名 称 …… 略名称を入力します。基本情報の略名称を引用します。

② 献立対応
食 種 …… 使用しません。

③ 確 定 (S) …… 選択食を登録します。

閉じる(X) …… 選択食画面を閉じます。内容に変更がある場合は確認メッセージを表示します。

Newton's2 操作説明書

給食マスタ【給食システム】

(EkmMnt)

※記述内容は改定履歴によるところであり、内容に関しては連絡なく変更させていただく事があります。

山形県立中央病院

【目的】

給食システムで使用する各種マスタの新規作成、編集などをするプログラムです。

【目次】

I. 給食マスタ

1	起動の仕方	1
2	基本画面の説明	1
3	病院名称設定	2
4	削除方法	4

II. 名称マスタ

1	献立分類名称	5
2	献立分類 1 ～ 3	6
3	間食名称	7
4	栄養指導画面	8
5	食種選択グループ	9
6	配膳グループ	11
7	主食分類名称	12
8	指示用分類	13
9	食数統計用分類	14
10	主食	15
11	副食	16
12	コメント	17
13	仕込み用コメント	18
14	目標量季節名称	19
15	職員食用コメント	20
16	見積り区分名称	21
17	加熱機	22
18	加熱モード	23
19	冷却機	24
20	冷却モード	25

III. 業者マスタ

1	起動の仕方	26
---	-------	----

IV. 食種マスタ

1	食種マスタ	27
2	選択食	29
3	栄養素目標量	31

V. 食材マスタ

1	起動の仕方	33
---	-------	----

VI. 基本設定

1	食種分類区分マスタ	34
2	都道府県別食品群マスタ	35
3	栄養指導画面設定	36
4	全国標準食品群	37
5	栄養素マスタ	38
6	会計マスタ	39

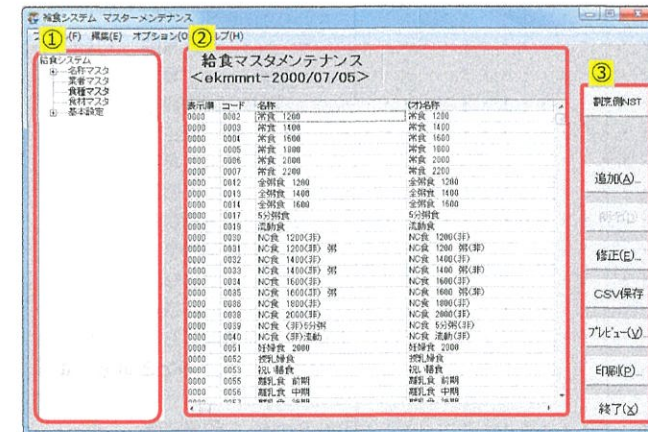
I. 給食マスタ

1. 起動の仕方



〔給食マスタ〕アイコンをクリックします。

2. 基本画面の説明



① マスタ・・・ツリーよりメンテナンスするマスタの種類を選択します。

② 一覧・・・①で選択したマスタの一覧が表示されます。

③ 割烹側・・・マスタの割烹側成分値を登録します。
NST

追加(A)・・・新規でマスタを作成します。

削除(D)・・・選択しているマスタを削除します。マスタ削除方法については、本書『3. マスタ削除方法』を参照してください。

修正(E)・・・選択しているマスタを修正します。

CSV保存・・・選択しているマスタをCSV出力します。

プレビュー(V)・・・マスター一覧をプレビュー表示します。

印刷(P)・・・マスター一覧を印刷します。

終了(X)・・・画面を終了します。

3. 病院名称設定

発注書等に表示する病院名称を設定します。

「給食システム」をクリックし、[追加(A)]ボタンをクリックする事で、病院名称登録画面を表示します。登録済み情報を修正する場合は、[修正(E)]ボタンをクリックします。

①施設・・・施設コードを入力します。

病院名称1・・・病院名称1を入力します。

病院名称2・・・病院名称2を入力します。

ファックス番号・・・現在入力している施設のファックス番号を入力します。

電話番号・・・現在入力している施設の電話番号を入力します。

郵便番号・・・現在入力している施設の郵便番号を入力します。

住所1・・・現在入力している施設の住所1を入力します。
給食システムへ反映する箇所はありません。

住所2・・・現在入力している施設の住所2を入力します。
給食システムへ反映する箇所はありません。

担当者名・・・現在入力している施設の担当者名を入力します。
給食システムへ反映する箇所はありません。

期首月・・・現在入力している施設の期首月を入力します。
基本的に4月のため、「04」のままとします。

※ 病院名称・ファックス番号・電話番号は発注書などに引用されます。

②登録・・・施設情報を登録して画面を閉じます。

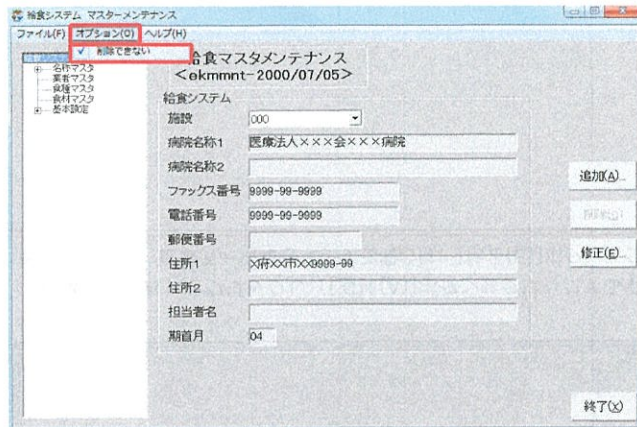
戻る・・・施設情報を登録せず画面を閉じます。

4. 削除方法

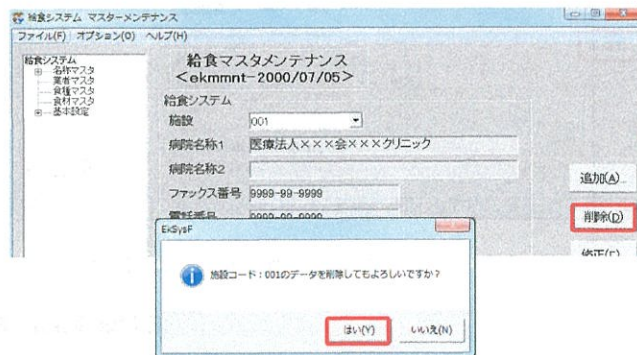
マスタの削除は、以下の手順で行います。誤操作で削除してしまわないよう、削除できない状態になっていますので、まず削除不可の状態を解除します。

※ 施設情報や、一度でも使用したマスタは削除しないでください。

マスタを削除する際は弊社サポートセンターへお問い合わせください。



パターン設定画面 メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「削除できない」をクリックしてチェックを外します。

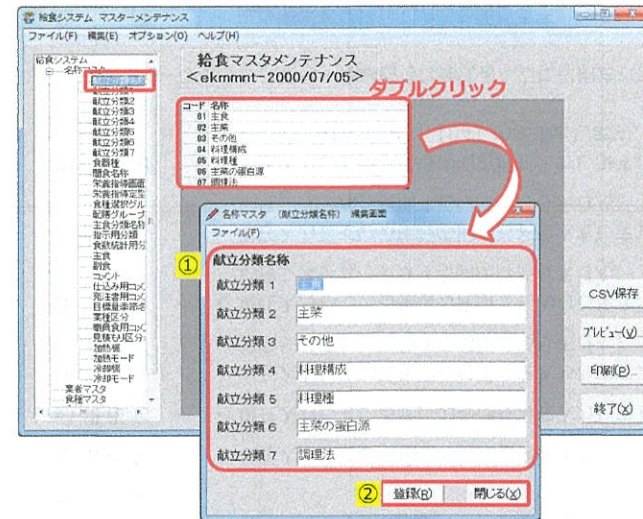


削除するマスタを選択し、[削除(D)]をクリックします。
確認メッセージが表示されますので、[はい(Y)] ボタンをクリックする事で、削除されます。

II. 名称マスタ

1. 献立分類名称

料理マスタの分類分けを行うマスタです。
分類名称を登録します。

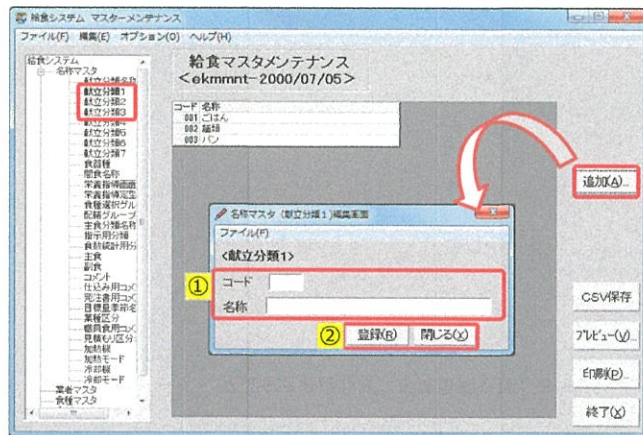


[献立分類名称]をクリックし、名称部分をダブルクリックすると編集画面が表示されます。

- ① 献立分類 …… 献立分類毎の名称を入力します。
献立分類4～7は固定項目となっており、項目名称の変更はできません。
- ② 登録(R) …… マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X) …… マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

2. 献立分類 1～3

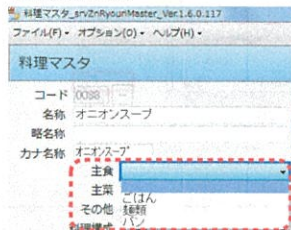
献立分類 1～3 の分類毎の内訳を登録します。



項目を登録したい献立分類を選択し、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・3桁のコードを入力します。
 名 称・・・献立分類毎の内訳名称を入力します。
 40byteまで入力できます。
- ② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉 じ る (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

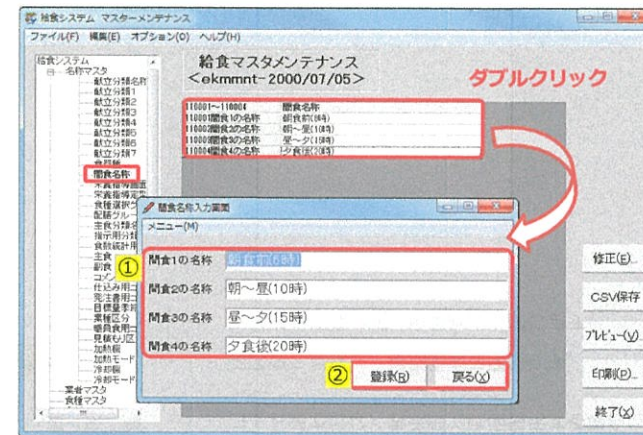
料理検索画面



献立分類名称・献立分類 1～7 が献立入力(srvZnCdDspMnt)に反映します。
 日々の献立作成の際、料理検索に活用が可能です。

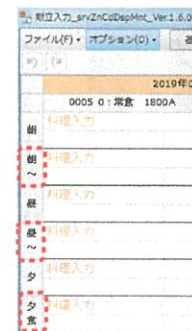
3. 間食名称

間食を使用する際、帳票に表示する間食区分毎の名称を登録します。



[間食名称]をクリックし、項目をダブルクリックすると間食名称入力画面が表示されます。

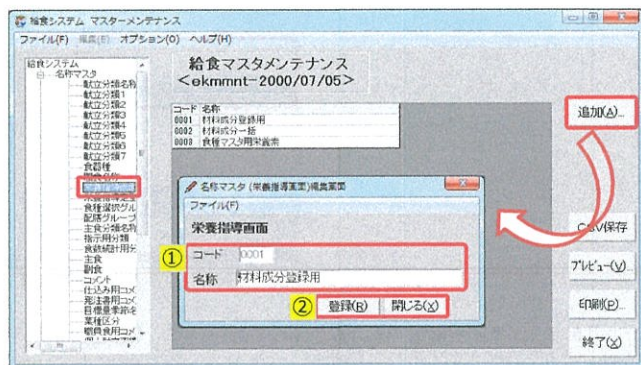
- ① 名 称・・・間食の名称を入力します。
 ・間 食 1・・・朝食の前に表示されます。
 ・間 食 2・・・朝食と昼食の間に表示されます。
 ・間 食 3・・・昼食と夕食の間に表示されます。
 ・間 食 4・・・夕食の後に表示されます。
- ② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉 じ る (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。



以下のプログラム等に間食名称が反映します。
 食札出力(srvZnSyokusatuPrt)
 食事変更者一覧(srvZnSyokuhenPrt)
 献立入力(srvZnCdDspMnt)
 献立表出力(srvZnCdPrt)

4. 栄養指導画面

献立入力等で表示する栄養素を選択する際、栄養素グループから選択する事が出来ます。
 栄養素グループの名称を登録します。グループの内訳設定方法については、本書『VI. 基本設定』を参照してください。



[栄養指導画面]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コー ド . . . 4桁のコードを入力します。

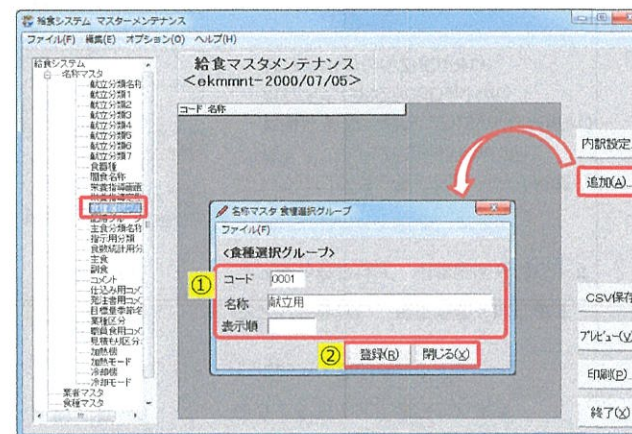
名 称 . . . 栄養素グループ名称を入力します。
 40byteまで入力できます。

② 登 録 (R) . . . マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる(X) . . . マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

5. 食種選択グループ

献立入力等で食種を一覧から選択する際、食種グループから選択する事が出来ます。
 食種選択グループの名称と内訳を登録します。



[食種選択グループ]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

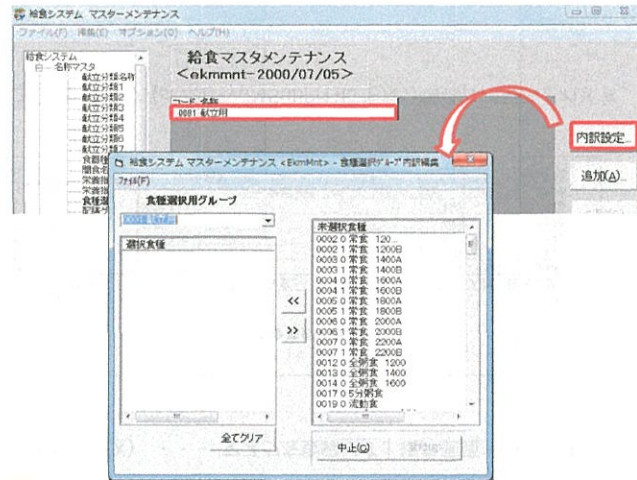
① コー ド . . . 4桁のコードを入力します。

名 称 . . . 食種選択グループ名称を入力します。
 40byteまで入力できます。

表 示 順 . . . コード順ではなく表示順で画面表示する場合に使用します。

② 登 録 (R) . . . マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる(X) . . . マスタを登録せず、編集画面を閉じます。



分類分けを行う食種選択グループをクリックし、[内訳設定]ボタンをクリックすると内訳編集画面が表示します。

食種を選択し、[<<]ボタンをクリック又はダブルクリック又は選択食種枠へドラッグ&ドロップする事で食種選択グループに設定できます。

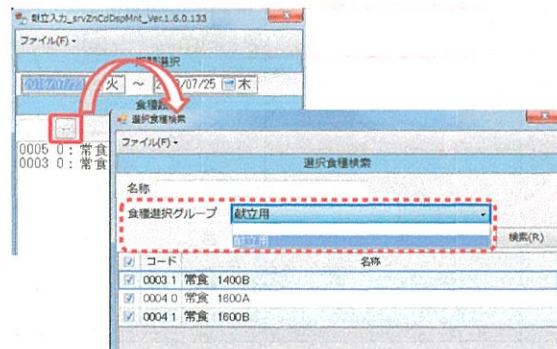
[Shift]キーを押しながら食種をクリックすると指定範囲の食種を一括で選択できます。

[Ctrl]キーを押しながら食種をクリックすると複数の食種を選択できます。

[全てクリア]ボタンをクリックすると全ての食種を未選択状態に変更できます。

[登録(R)]ボタンをクリックすると分類分けを登録して画面を閉じます。

[中止(C)]ボタンをクリックすると分類分けを登録せずに画面を閉じます。



以下のプログラム等に食種選択グループが反映します。

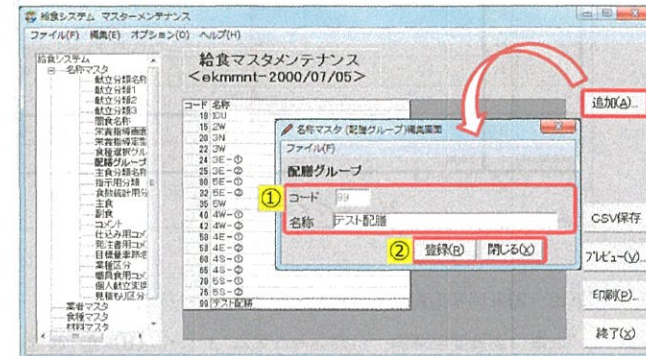
献立入力(srvZnCdDspMnt)

献立表出力(srvZnCdPrt)

6. 配膳グループ

配膳しやすいように病室のグループ分けを登録する事が出来ます。

配膳グループの名称を登録します。グループの内訳設定方法については、別書『Newtons2 操作説明書_配膳グループ設定(srvEkHgMnt)』を参照してください。



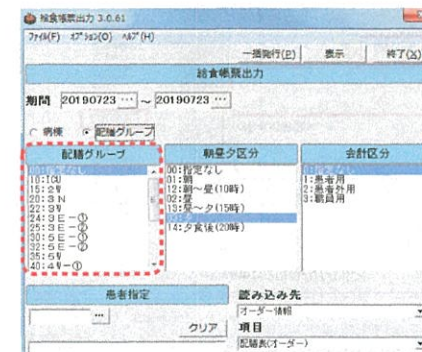
[配膳グループ]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コード・・・2桁のコードを入力します。

名称・・・帳票に印字する配膳グループ名称を入力します。

② 登録(R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。



以下のプログラム等に配膳グループが反映します。

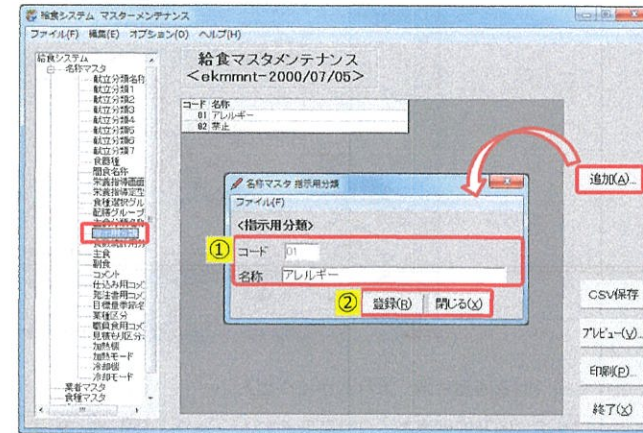
給食患者一覧(srvKomachi)

食札出力(srvZnSyokusatuPrt)

給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)

8. 指示用分類

指示毎の分類分けを登録する事で、指示の分類ごとに纏めて出力する事が出来ます。
指示用分類名称を登録します。指示用分類の内訳設定方法については、別書
『Newton2 操作説明書_主消費量指示分類設定(srvEkmSyuSub)』を参照してください。



[指示用分類]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

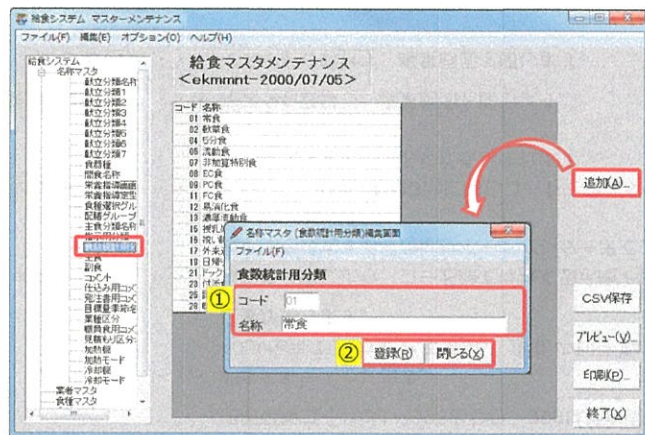
- ① コード・・・2桁のコードを入力します。
 名称・・・指示用分類名称を入力します。
- ② 登録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉じる (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

病棟別コメント一覧				Page
リスト表用室名、給食棟、食なし棟、外泊棟、延食棟、入院棟用棟				
日付: 2019年07月23日(火)[夕]		読み込み元: オダー棟		
		実行日時: 令和元年7月25日 18:04:00		
指示用分類◇	指示◇	病棟◇	延計	延計病棟!
禁止	海菜×	1	1	
計		1	1	
指示用分類なし	塩分 8g	20	20	
	リハビリフォーク	2	2	
	1品食	2	2	
計		24	24	
延計		25	25	

給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)に指示用分類が反映します。

9. 食数統計用分類

食数の統計を取る際に利用する食種毎の統計用分類名称を登録します。
 日常業務帳票用・監査帳票用で食数統計用分類は共通となります。
 そのため、日常業務帳票で食数統計用分類を使用する場合、監査帳票を考慮して分類を作成する必要があります。
 食種と食数統計用分類の紐付けについては、本書『IV. 食種マスタ』を参照してください。



[食数統計用分類]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・2桁のコードを入力します。
 名称・・・食数統計用分類名称を入力します。
- ② 登録(R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

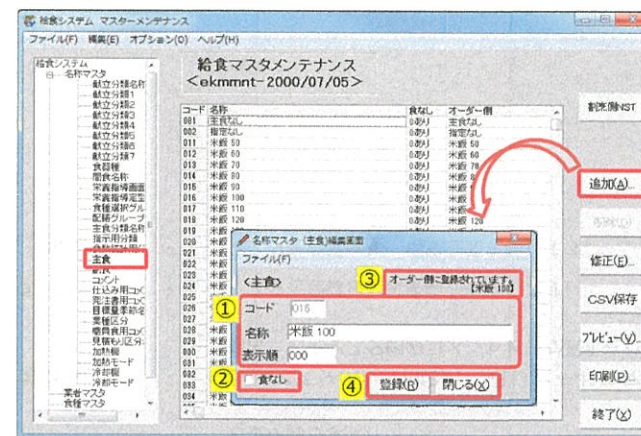
食数日報									
(令和 1年 7月 23日分)									
食 種	食 数				人 数		食		
	朝	昼	夕	合 計					
朝食 1400	9	9	9	27	9	9	9	PC食	
朝食 1200	2	2	2	6	2	2	2	注腸検査食	
給食 1	2	2	2	6	2	2	2	給食	
給食 2	4	4	4	12	4	4	4	給食	
給食 3	9	9	9	27	9	9	9	給食	
給食 4	9	9	9	27	9	9	9	給食	
給食 5	1	1	1	3	1	1	1	給食	
給食 6	1	1	1	3	1	1	1	給食	

以下のプログラムに反映します。

給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)
 食数日報・月報・年報(srvEkPrtSyokusuuf)
 保健所提出書類(srvEkPrtXlsGep)

10. 主食

給食システムの主食マスタを登録します。

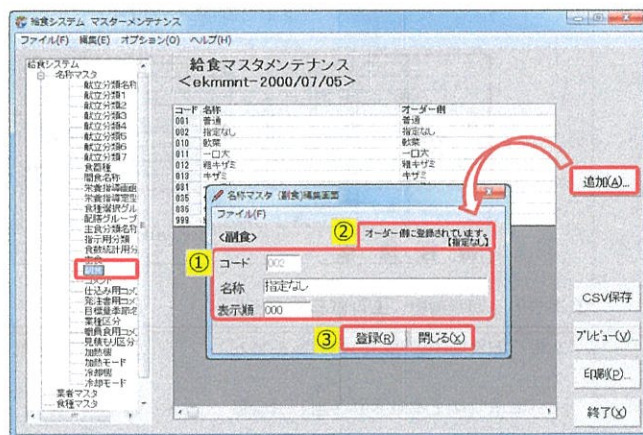


[主食]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・3桁のコードを入力します。
 使用可能コードは1～998となり、999は絶食固定となります。
- 名 称・・・主食名称を入力します。
 40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- 表 示 順・・・設定する事により、コード順ではなく表示順で帳票出力できます。
 表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。
- ② 食 無 し・・・使用しないためチェックを付けないようにしてください。
- ③ オーダー側・・・名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合
 名称マスタ側の主食名称が表示されます。
- ④ 登録(R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

11. 副食

給食システムの副食マスタを登録します。

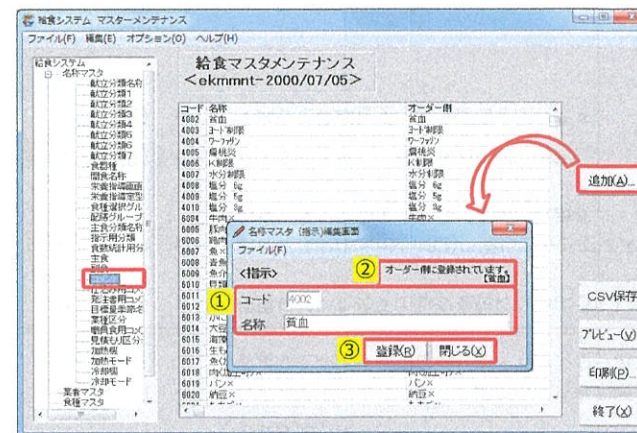


[副食]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・3桁のコードを入力します。
使用可能コードは1～998となり、999は絶食固定となります。
- 名 称・・・副食名称を入力します。
40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- 表 示 順・・・設定する事により、コード順ではなく表示順で帳票出力できます。
表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。
- ② オーダー側・・・名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合
名称マスタ側の副食名称が表示されます。
- ③ 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

12. コメント

給食システムのコメントマスタを登録します。

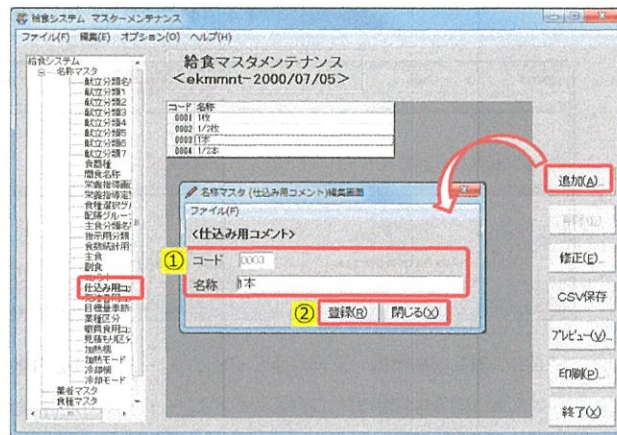


[コメント]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・4桁のコードを入力します。
使用可能コードは4001～9989となります。
- 名 称・・・コメント名称を入力します。
40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- ② オーダー側・・・名称マスタ(NamMnt32)に同じコードでマスタ登録されている場合、
名称マスタ側のコメント名称が表示されます。
- ③ 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

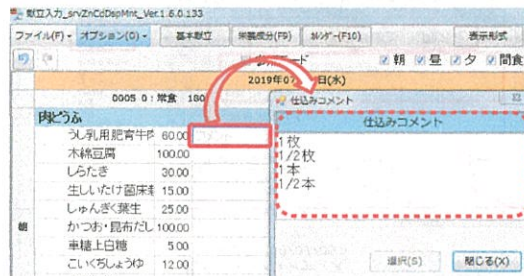
1.3. 仕込み用コメント

各料理毎の食材に対し、仕込み用コメントを入力することができます。
頻用するコメントを定型文として登録します。



[仕込み用コメント]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・4桁のコードを入力します。
名称・・・仕込み用コメント名称を入力します。
40byteまで入力できます。
- ② 登録(R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

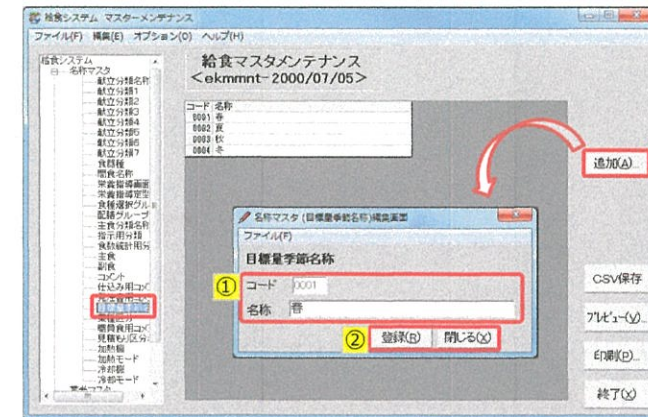


以下のプログラムに反映します。

料理マスタ(srvZnRyourMaster)
献立入力(srvZnCdDspMnt)
食材明細表出力(srvZnZaiSiwakeLstPrt)

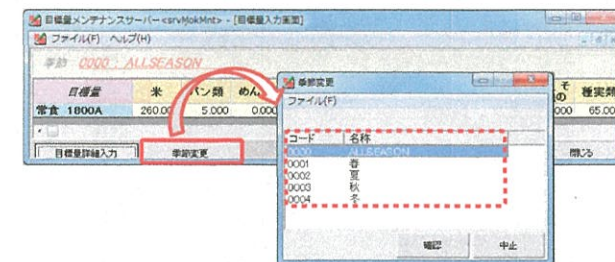
1.4. 目標量季節名称

荷重平均の目標量季節名称を登録します。



[目標量季節入力]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① コード・・・4桁のコードを入力します。
名称・・・目標量季節名称を入力します。
40byteまで入力できます。
- ② 登録(R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。
閉じる(X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

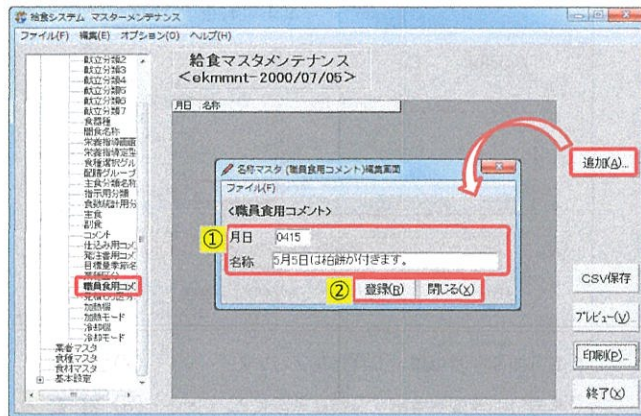


以下のプログラムに反映します。

食糧構成目標量設定(srvEkMokMnt)
事前給与食品検討表(srvEkPrtJizenKentou)
給与栄養量一覧(srvEkPrtKyuyoEiyou)
栄養出納表出力(srvEkPrtKousei)

15. 職員食用コメント

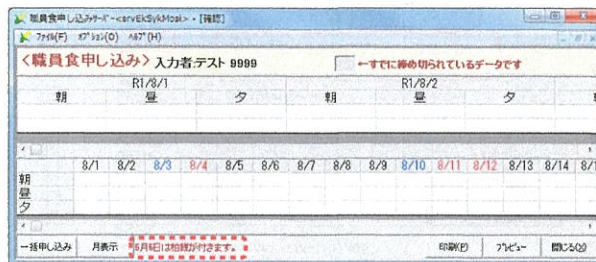
職員食申込み画面に表示するコメントを登録します。



[職員食用コメント]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① 月 日 . . . 月日を数字4桁で入力します。
4月15日の場合、0415と入力します。
- 名 称 . . . 職員食用コメントを入力します。
40byteまで入力できます。

- ② 登 録 (R) . . . マスタを登録し、編集画面を閉じます。
- 閉じる(X) . . . マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

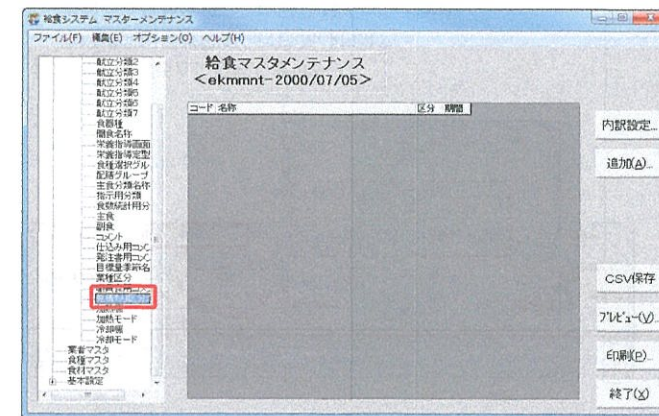


以下のプログラムに反映します。

- 職員食申入力(srvEkSykMosi)
- 職員食データ一覧(srvEkSykMnt)

16. 見積み区分名称

見積み区分・内訳設定を登録します。

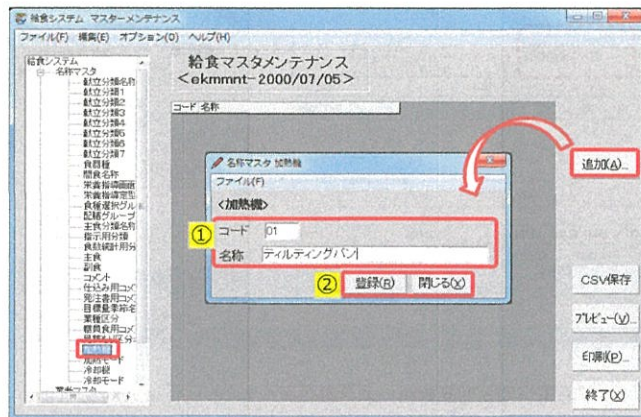


[見積み区分名称]をクリックすると、画面右側に見積み区分名称が表示されます。

見積み区分名称の編集方法については、別書『Newtons2 操作説明書_見積み入力(srvZnMitumoriInp)』を参照してください。

17. 加熱機

加熱機の名称を使用します。



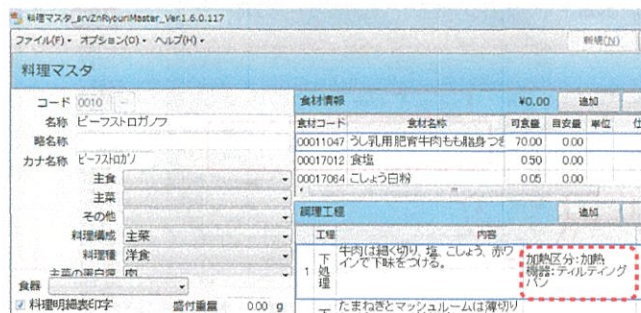
[加熱機]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コー ド・・・2桁のコードを入力します。

名 称・・・加熱機の名称を入力します。
40byteまで入力できます。

② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉 じ る (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

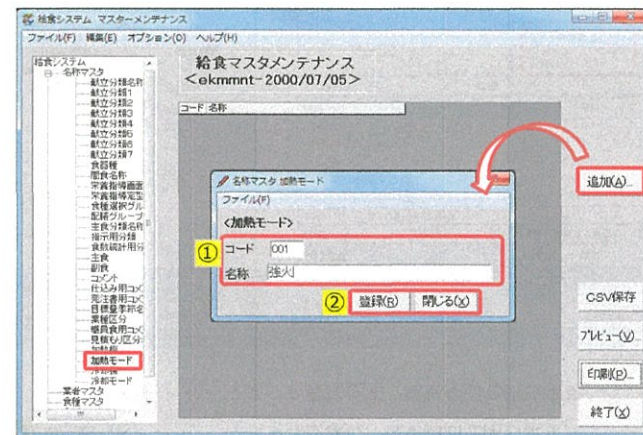


以下のプログラムに反映します。

料理マスタ(srvZnRyourMaster)

18. 加熱モード

加熱モードの名称を登録します。



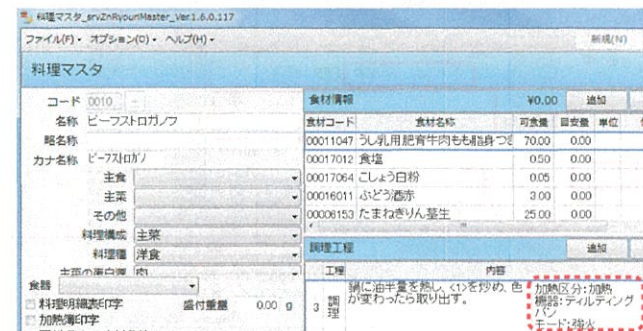
[加熱モード]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コー ド・・・3桁のコードを入力します。

名 称・・・加熱モードの名称を入力します。
40byteまで入力できます。

② 登 録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉 じ る (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

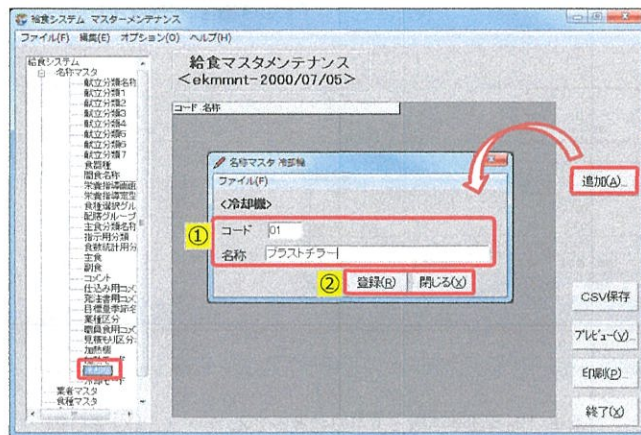


以下のプログラムに反映します。

料理マスタ(srvZnRyourMaster)

19. 冷却機

冷却機の名称を登録します。



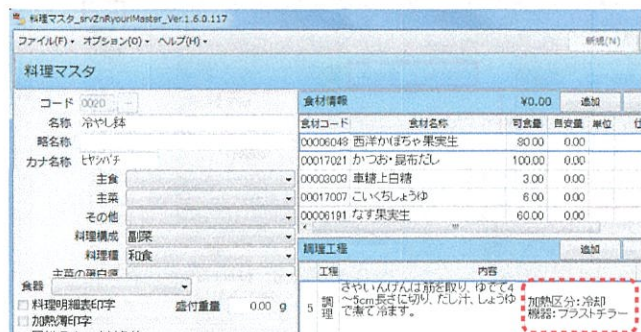
[冷却機]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コード・・・2桁のコードを入力します。

名 称・・・冷却機の名称を入力します。
40byteまで入力できます。

② 登録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

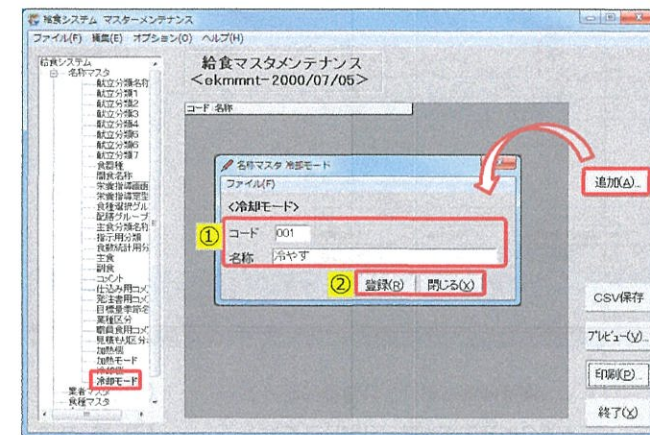


以下のプログラムに反映します。

料理マスタ(srvZnRyouriMaster)

20. 冷却モード

冷却モードの名称を登録します。



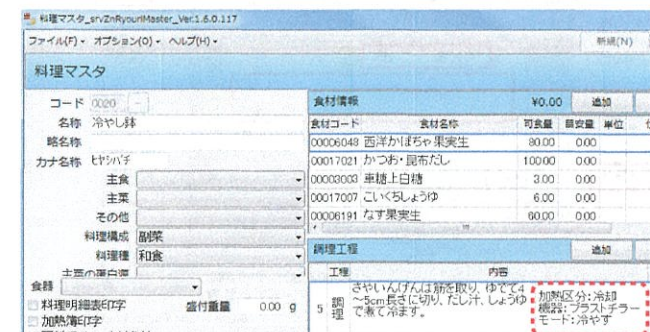
[冷却モード]をクリックし、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① コード・・・3桁のコードを入力します。

名 称・・・冷却モードの名称を入力します。
40byteまで入力できます。

② 登録 (R)・・・マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる (X)・・・マスタを登録せず、編集画面を閉じます。



以下のプログラムに反映します。

料理マスタ(srvZnRyouriMaster)

Ⅲ. 業者マスタ

1. 起動の仕方

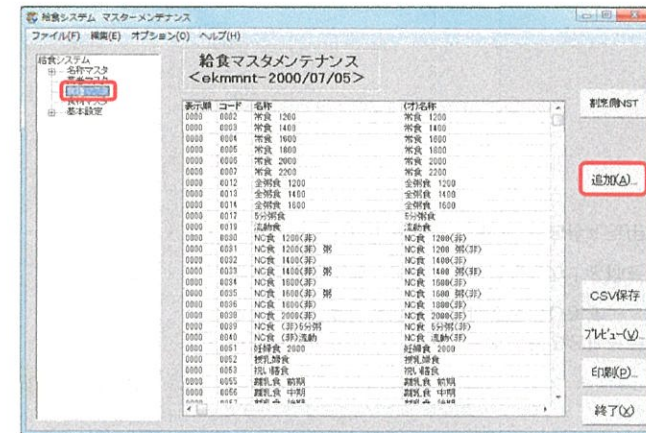


[業者マスタ]をクリックすると、画面右側に業者マスター一覧が表示されます。
 業者マスタの操作方法については、別書『Newtons2 操作説明書_給食マスタ【食材】
 (EkmMnt、srvZnSyokuzaiMnt)』を参照してください。

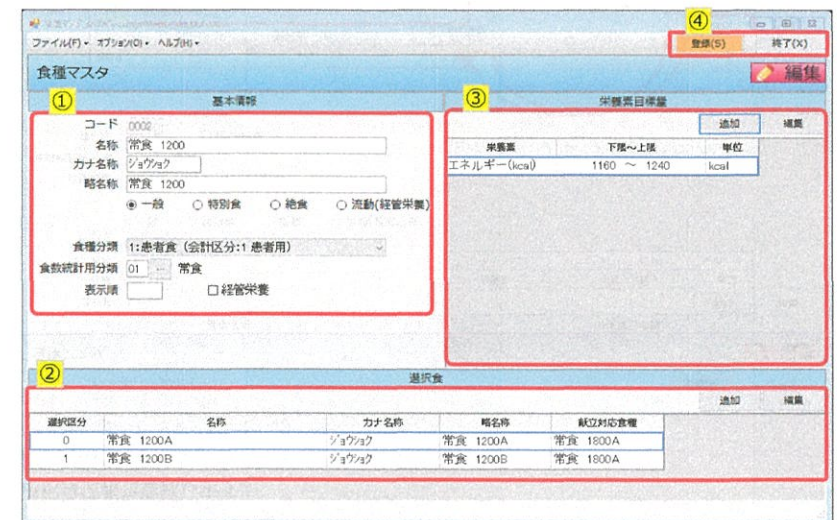
Ⅳ. 食種マスタ

1. 食種マスタ

食種を登録します。



[給食システム] 欄の [食種マスタ] をクリックし、[追加(A)]ボタンをクリックします。



- ① コード . . . 0001～1998の4桁のコードを入力します。
1999は絶食の固定コードとなります。
2000～9999は食事オーダー画面に表示されず、給食システムにのみ表示可能な食種のコードとなります。
- 名 称 . . . 食種名称を入力します。
最大40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- カナ名称 . . . 検索時に使用する名称を入力します。
- 略 名 称 . . . 登録時、自動で名称が反映されます。反映箇所はありません。
- 算 定 区 分 . . . ○（オプションボタン）をクリックし、該当する算定区分に「●」を付けます。医事システムは、名称マスタ(NamMnt32)に登録した算定区分で算定します。
- 食 種 分 類 . . . 該当する食種分類を選択します。発注業務や在庫業務に反映します。
- 食数統計用
分 類 . . . [...]ボタンをクリックし表示される一覧より、該当する食数統計用分類を選択します。食数統計帳票に反映します。
- 表 示 順 . . . コード順ではなく表示順で管理する場合に入力します。
表示順を設定する場合はサポートセンターまでご連絡ください。
- 経 管 栄 養 . . . 使用しません。

- ② 選 択 食 . . . 選択食情報を表示します。詳細については、本書『2. 選択食』を参照してください。

追 加 . . . 選択食を追加します。

編 集 . . . 選択食を編集します。

- ③ 栄 養 素 目 標 量 . . . 栄養素の上限、下限を登録します。詳細については、本書『3. 栄養素目標量』を参照してください。

追 加 . . . 選択食を追加します。

編 集 . . . 選択食を編集します。

- ④ 登 録 (S) . . . マスタを登録します。

終 了 (X) . . . 画面を終了します。マスタに変更がある場合、保存するか確認メッセージを表示します。

2. 選択食

選択食情報を登録します。

[追加]ボタンをクリックする事で選択食登録画面を表示します。

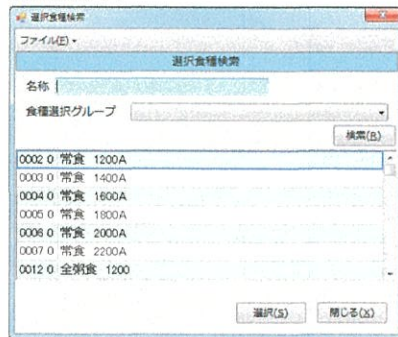
- ① 選 択 区 分 . . . 0～9の1桁の選択区分を入力します。

・ 名 称 . . . 選択食名称を入力します。基本情報の名称をデフォルト引用します。
食札等の帳票には選択食名称で表示します。

・ カナ名称 . . . カナ名称を入力します。基本情報のカナ名称を引用します。

・ 略 名 称 . . . 略名称を入力します。基本情報の略名称を引用します。

- ② 献立対応 ・・・ 献立を登録せず、他食種に登録されている献立を参照する場合に使用します。[...]ボタンをクリックする事で、選択食種検索画面を表示します。

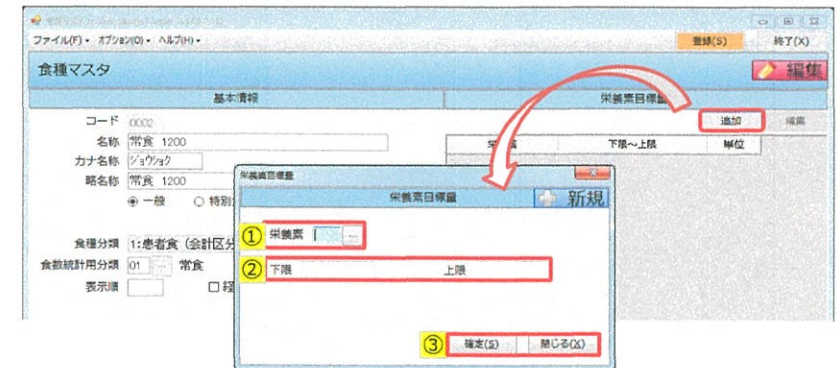


同じ選択区分の食種を一覧表示します。
対象食種を選択し、[選択(S)]ボタンをクリックする事で食種を選択できます。
名称を入力し、[検索(R)]ボタンをクリックする事で、食種を絞り込む事が出来ます。食種選択グループの[▼]ボタンをクリックする事で、グループに含まれる食種のみ表示する事が出来ます。

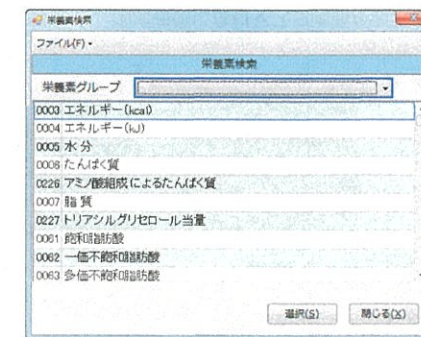
- ③ 確定(S) ・・・ 選択食を登録します。
閉じる(X) ・・・ 選択食画面を閉じます。内容に変更がある場合は確認メッセージを表示します。

3. 栄養素目標量

栄養素目標量を登録します。
[追加]ボタンをクリックする事で選択食入力画面を表示します。
登録する事により、献立入力画面で目標量上限を上回っている場合は赤文字、下回っている場合は青文字で栄養量を表示する事が出来ます。



- ① 栄養素 ・・・ 目標量を登録する栄養素を選択します。[...]ボタンをクリックする事で、栄養素検索画面を表示します。

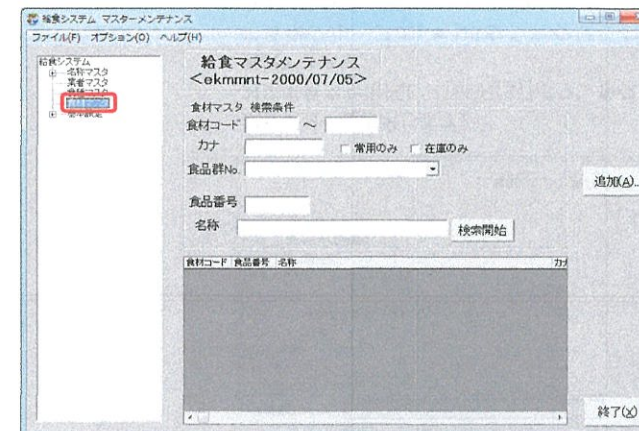


栄養素を一覧表示します。
対象栄養素を選択し、[選択(S)]ボタンをクリックする事で栄養素を選択できます。
栄養素グループの[▼]ボタンをクリックする事で、グループに含まれる食種のみ表示する事が出来ます。

- ② 下 限 . . . 栄養素目標量の下限値を入力します。
 上 限 . . . 栄養素目標量の上限値を入力します。
- ③ 確 定 (S) . . . 栄養素目標量を登録します。
 閉じる(X) . . . 栄養素目標量画面を閉じます。内容に変更がある場合は確認メッセージを表示します。

V. 食材マスタ

1. 起動の仕方

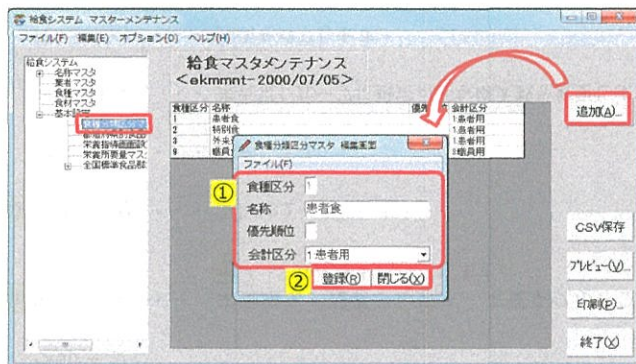


[食材マスタ]をクリックすると、画面右側に食材マスタ画面が表示されます。
 食材マスタの操作方法については、別書『Newtons2 操作説明書_給食マスタ【食材】(EkmMnt、srvZnSyokuzaiMnt)』を参照してください。

VI. 基本設定

1. 食種分類区分マスタ

発注業務や在庫業務に必要な食種の分類区分を登録します。
会計区分をより細かく分ける場合に使用します。
※ 稼働後に変更する場合はサポートセンターまでご連絡ください。

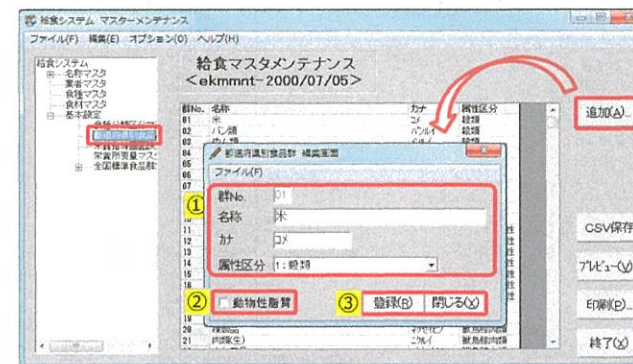


食種分類区分マスタを選択し、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① 食種区分 …… 1桁のコードを入力します。
 名 称 …… 食種分類区分名称を入力します。
 最大40byteまで入力できます。
 優先順位 …… 使用しません。
 会計区分 …… 食種分類区分が属する会計マスタを選択します。
- ② 登 録 (R) …… マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉 じ る (X) …… マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

2. 都道府県別食品群マスタ

栄養出納表などに使用する、地域ごとの食品群を登録します。

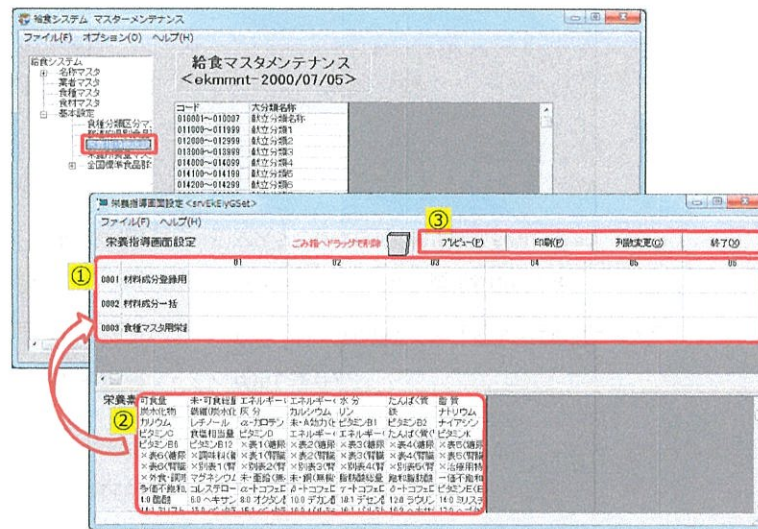


都道府県別食品群を選択し、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

- ① 群 No. …… 2桁のコードを入力します。
 名 称 …… 都道府県別食品群の名称を入力します。
 最大40byteまで入力できます。
 カ ナ …… カナ名称を入力します。
 最大10byteまで入力できます。
 属 性 区 分 …… 食品群の属性を選択します。
 給 与 栄 養 量 一 覧 (srvEkPrtKyuyoEiyou)、栄養出納表出力 (srvEkPrtKousei) に表示する比率パネルの計算に使用します。
 計算式については、別書『Newtons2 操作説明書_給与栄養量一覧 (srvEkPrtKyuyoEiyou)』を参照してください。
 ※ 属性区分「その他植物性」の反映箇所はありません。
- ② 動物性脂質 …… 動物性脂質対象となる食品群の場合、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
 給 与 栄 養 量 一 覧 (srvEkPrtKyuyoEiyou)、栄養出納表出力 (srvEkPrtKousei) に表示する比率パネルの計算に使用します。
 計算式については、別書『Newtons2 操作説明書_給与栄養量一覧 (srvEkPrtKyuyoEiyou)』を参照してください。
- ③ 登 録 (R) …… マスタを登録し、編集画面を閉じます。
 閉 じ る (X) …… マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

3. 栄養指導画面設定

栄養指導画面マスタで作成した栄養素グループの内訳を登録します。



① 栄養素グループ・・・栄養素グループを一覧表示します。

② 栄養素・・・栄養素を一覧表示します。栄養素グループに含めたい栄養素を①ヘドラッグ&ドロップします。

③ プレビュー(P)・・・プレビュー表示します。

印刷(P)・・・印刷します。

列数変更(C)・・・栄養素グループに設定可能な最大数を変更します。

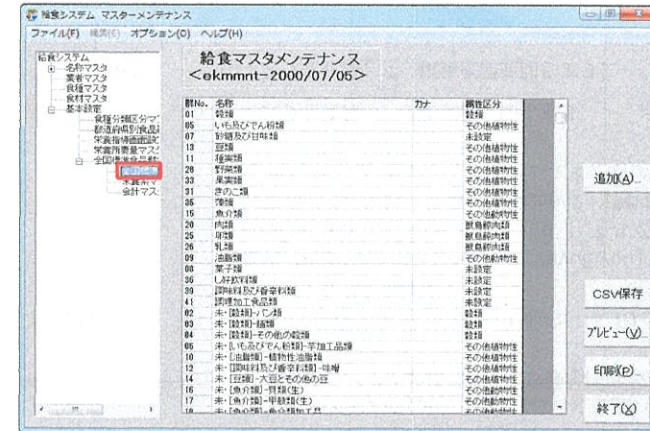
終了(X)・・・画面を終了します。

POINT

登録

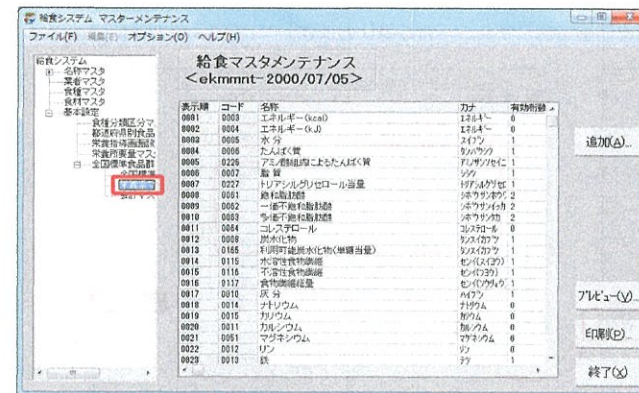
登録ボタンが無い為、設定内容が即座に反映します。

4. 全国標準食品群



[全国標準食品群]をクリックすると、画面右側に全国標準食品群情報が表示されます。全国標準食品群の操作方法については、別書『Newtons2 操作説明書_給食マスタ【食材】(EkmMnt、srvZnSyokuzaiMnt)』を参照してください。

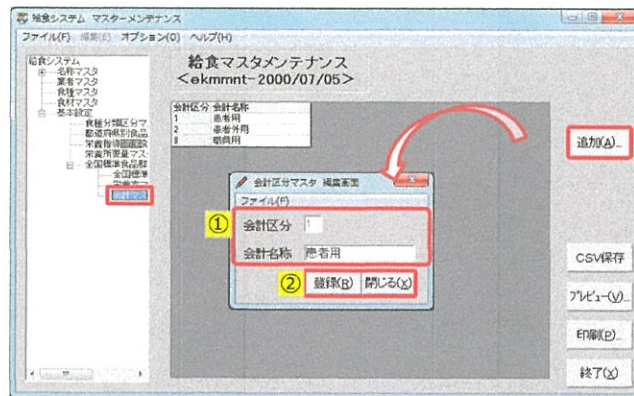
5. 栄養素マスタ



[栄養素マスタ]をクリックすると、画面右側に栄養素マスタが表示されます。栄養素マスタの詳細については、別書『Newtons2 操作説明書_給食マスタ【食材】(EkmMnt、srvZnSyokuzaiMnt)』を参照してください。

6. 会計マスタ

発注業務や在庫業務に必要な食種の会計区分を登録します。



会計マスタを選択し、[追加(A)]をクリックすると編集画面が表示されます。

① 会計区分 …… 1桁のコードを入力します。

会計名称 …… 食種分類区分名称を入力します。
最大20byteまで入力できます。

② 登録(R) …… マスタを登録し、編集画面を閉じます。

閉じる(X) …… マスタを登録せず、編集画面を閉じます。

Newton's2 操作説明書

給食マスタ【食材】

(EkmMnt)

※記述内容は改定履歴によるところであり、内容に関しては連絡なく変更させていただく事があります。

山形県立保健医療センター

【目的】

食材情報を登録します。

【目次】

I. 食材マスタ

1	起動の仕方	1
2	基本画面の説明	1
	(1)新規作成	2
	(2)食材コピー	4
	(3)保守マスタコピー	6
	(4)禁忌/嗜好検索	7
	(5)規格削除	8
3	仕入情報	9
	(1)業者・単価入力	10
	(2)自動発注業者入力	11
	(3)業者検索画面	12
	(4)単価削除	14
	(5)仕入情報編集	15
4	食品番号検索	17
5	食材検索	19
6	栄養素入力	20
	(1)栄養素表示条件	21
	(2)食材引用	22
7	栄養素検索画面	25
8	不要な食材マスタの削除	26

II. 業者マスタ

1	業者マスタ登録	27
---	---------	----

III. 禁忌食材設定

1	禁忌食材設定	29
---	--------	----

IV. 全国標準食品群

1	全国食品群	31
---	-------	----

V. 栄養素マスタ

1	栄養素マスタ	32
	(1)表示順設定	33

最終更新日：2020年10月20日

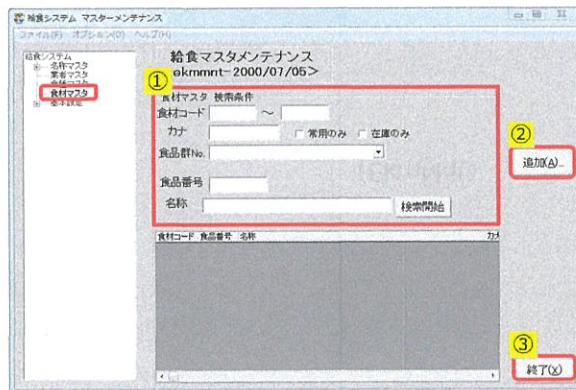
I. 食材マスタ

1. 起動の仕方



「給食マスタ」アイコンをクリックします。

2. 基本画面の説明



「給食システム」欄の「食材マスタ」をクリックし、食材マスタ検索画面を表示します。

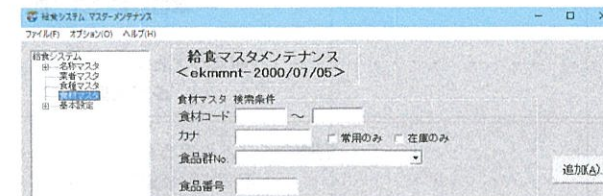
- ① 検索条件 …… 食材マスタを検索する条件を指定します。
- ・ 食材コード …… 検索するマスタのコード範囲を指定します。
 - ・ カ ナ …… 検索するマスタのカナ名称を入力します。
 - ・ 常用のみ …… 常用食材のみ検索する場合はチェックを付けます。
 - ・ 在庫のみ …… 在庫管理対象食材のみ検索する場合はチェックを付けます。
 - ・ 食品群No. …… 検索するマスタの食品群(全国標準食品群)を指定します。
 - ・ 食品番号 …… 検索するマスタの食品番号を指定します。
 - ・ 名 称 …… 検索するマスタの名称を入力します。

・ 検索開始 …… 指定した条件より検索を開始します。

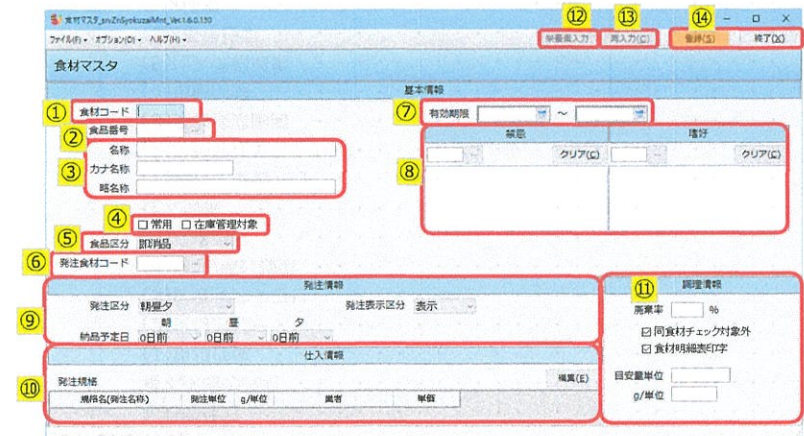
② 追加 (A) …… 食材マスタを新規作成します。

③ 終了 (X) …… 当プログラムを終了します。

(1) 新規作成



「追加(A)」ボタンをクリックします。次のように食材マスタの新規作成画面が表示されます。



① 食材コード …… 食材マスタのコードを入力します。

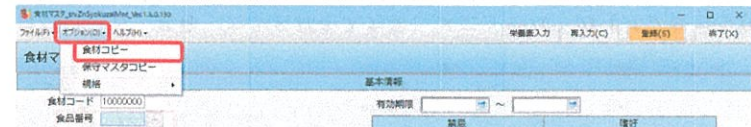
② 食品番号 …… 食品成分表の番号を入力します。[…]ボタンをクリックして食品番号を検索します。食品番号検索については、本書『4. 食品番号検索』を参照してください。

- ③ 名 称 . . . 食材の名称を入力します。
- カナ名称 . . . 食材のカナ名称を入力します。
- 略 名 称 . . . 必要に応じて食材の略名称を入力します。
- ④ 常 用 . . . 食材が常用の場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- 在庫管理対象 . . . 受払簿で管理する食材の場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- ⑤ 食品区分 . . . 即日消費食品か在庫食品か指定します。食品区分の設定を行うことにより、発注方法が異なります。即消品に設定した場合は日毎発注になり、在庫書品に設定した場合は期間発注になります。
- ⑥ 発注食材コード . . . 別名称の食材にまとめて発注する場合は、発注を行う食材コードを入力します。
(例: 「大根」「大根(葉)」という食材があり、献立上では別だが発注時は「大根」として一括発注する場合は、「大根(葉)」マスタの発注食材コードへ「大根」を登録します。)
- ⑦ 有効期限 . . . 作成するマスタの使用期限が決まっている場合は、有効期限を設定します。
- ⑧ 禁 忌 . . . 禁忌マスタのコードを入力するか、[...] ボタンをクリックし、禁忌/嗜好検索画面から食材と禁忌マスタの紐付けを行います。禁忌マスタ毎の紐付けについては、本書『Ⅲ. 禁忌食材設定』を参照してください。
- 嗜 好 . . . 嗜好指示マスタのコードを入力するか、[...] ボタンをクリックし、禁忌/嗜好検索画面から食材と嗜好指示マスタの紐付けを行います。嗜好指示マスタ毎の紐付けについては、本書『Ⅲ. 禁忌食材設定』を参照してください。
- クリア(C) . . . 紐付けをクリアします。
- ⑨ 発 注 情 報 . . . 発注情報を入力します。
- ・ 発 注 区 分 . . . 朝昼夕ごとに発注する場合は「朝昼夕」、1日合計で発注する場合は「1日合計」を指定します。
 - ・ 納品予定日 . . . 食材を使用する何日前に納品を行うかを指定します。
 - ・ 発注表示区分 . . . 発注書に食材を表示するかを指定します。

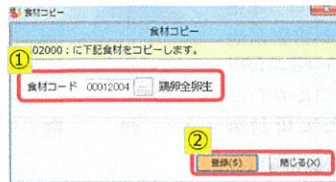
- ⑩ 仕 入 情 報 . . . 仕入情報を表示します。
- ・ 編 集 (E) . . . 仕 入 情 報 を 設 定 し ます。詳細については、本書『3. 仕入情報』を参照してください。
- ⑪ 調 理 情 報 . . . 調理情報を表示します。
- ・ 廃 棄 率 . . . 廃棄率を入力します。
 - ・ 同食材 . . . 献立入力画面で同食材チェックの対象とする場合は、チェック対象外 ☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを外します。
 - ・ 食材明細表 . . . 食材明細表に印字しない食材の場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを外します。
 - ・ 目安量単位 . . . 献立表に目安量で表示したい場合は、目安量用の単位を入力します。
 - ・ g/ 単 位 . . . 目安量単位あたりの重量を入力します。
 - ・ 小数有効桁 . . . 目安量を表示する際的小数数字桁数を入力します。
- ⑫ 栄養素入力 . . . 栄養素入力画面を表示します。詳細については、本書『6. 栄養素入力』を参照してください。
- ⑬ 登 録 (S) . . . 食材を登録します。
- 終 了 (X) . . . 食材マスタ画面を終了します。

(2) 食材コピー

既存の食材マスタ情報を引用します。



食材コードを入力後、メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「食材コピー」をクリックします。



① 食材コード …… コピーする食材の食材コードを入力します。食材コードの検索を行う場合は「…」ボタンをクリックし、食材検索画面から食材コードの検索を行います。食材検索については、本書『5. 食材検索』を参照してください。

② 登 録 (S) …… 食材情報をコピーし、食材マスタ画面に戻ります。
閉 じ る (X) …… 食材情報をコピーせずに食材マスタ画面に戻ります。

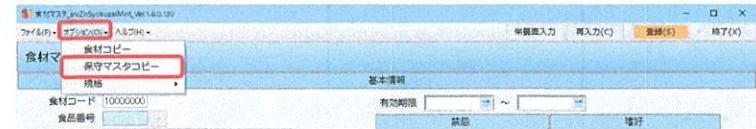
POINT

コピー範囲

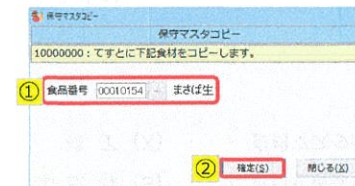
仕入情報の「業者・単価情報」、「自動発注業者履歴」以外、栄養素含めて全てコピー対象となります。
仕入情報の詳細については、本書『3. 仕入情報』を参照してください。

(3) 保守マスタコピー

保守マスタ(食品成分表)の食品番号、栄養素を引用します。食品成分表改訂時に栄養素情報を更新する食材に対して利用します。



食材コード・名称・カナ名称を入力後、メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「保守マスタコピー」をクリックします。食品成分表の食材番号と情報を引用します。



① 食 品 番 号 …… コピーする食材の食品番号を入力します。
食品番号の検索を行う場合は「…」ボタンをクリックし、食品番号検索画面から食品番号の検索を行います。
食品番号検索については、本書『4. 食品番号検索』を参照してください。

② 登 録 (S) …… 食材マスタ情報をコピーし、食材マスタ画面に戻ります。
閉 じ る (X) …… 保守マスタ情報をコピーせずに食材マスタ画面に戻ります。

POINT

コピー範囲

食品番号、栄養素のみコピー対象となります。

(4) 禁忌/嗜好指示検索

食材に対して禁忌・嗜好指示情報を紐付けることで、料理に対象食材が使用されている場合、別途画面にて確認することができます。(給食患者一覧(srvKomachi)・代替献立一覧(srvZnConReplacedPrt)・個人献立入力(srvZnKjCdDspMnt))食材に対して禁忌・嗜好指示のチェック機能を使用する場合に利用します。

〔禁忌〕欄または〔嗜好〕欄の〔…〕ボタンをクリックします。

① 名 称 …… 検索する禁忌や嗜好指示の名称を入力します。

② 検 索 (R) …… 禁忌や嗜好指示を検索します。

③ 検 索 結 果 …… 検索結果を表示します。

④ 選 択 (S) …… 食材の紐付を行う禁忌・嗜好指示を選択します。

閉じる(X) …… 禁忌/嗜好指示と食材の紐付けを行わずに、食材マスタ画面に戻ります。

(5) 規格削除

登録した規格情報を削除したい場合に利用します。

※ 一度でも発注・納品・在庫管理で使用したことのある食材マスタの場合は、有効期限を設定して使用不可にしてください。

メニューバーの〔オプション(O)〕をクリックして表示されるメニューの〔規格〕をクリックし、〔削除できない〕をクリックしてチェックを外します。

削除する発注規格（例：鯖60g/切）の上で右クリックして表示されるメニューの〔削除〕をクリックします。次のように発注規格が削除されます。

3. 仕入情報

- ① 規 格 名 …… 発注時の規格名を入力します。
- ② 発 注 単 位 …… 発注単位を入力します。
g/ 単 位 …… 発注単位あたりの重量を入力します。
- ③ 小数有効桁 …… 発注量を表示する際の有効数字桁数を入力します。
- ④ 未満処理区分 …… 小数有効桁以下の処理を、切り上げ、切り捨て、四捨五入から選択します。
- ⑤ 業 者 …… 表示する業者を指定します。
- ⑥ 有効期限切れも表示 …… 有効期限が切れている業者情報も表示する場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- ⑦ 発注業者情報 …… 指定した業者に関する情報を表示します。
- ⑧ 新 規 …… 業者情報を新規入力します。
編 集 …… 業者情報を編集します。
- ⑨ 有効期限切れも表示 …… 有効期限が切れている自動発注情報も表示する場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- ⑩ 自動発注業者情報 …… 自動発注情報を表示します。
- ⑪ 新 規 …… 自動発注を行う業者情報を新規入力します。
編 集 …… 自動発注を行う業者情報を編集します。

- ⑫ 確 定 (S) …… 仕入情報を登録し、食材マスタ画面に戻ります。
- 閉じる(X) …… 設定した情報を登録せずに食材マスタ画面に戻ります。

※ 一度でも発注・納品・在庫管理を行ったことがある食材は、発注単位・g/単位・小数有効桁数・未満処理区分は変更しないでください。過去データに影響が発生します。

POINT

仕入れ情報の編集

一度でも発注・納品・在庫管理を行ったことがある食材は、発注単位・g/単位・小数有効桁数・未満処理区分を変更すると過去データに影響が発生します。

そのため仕入れ情報が編集できない状態となります。

発注・納品・在庫管理を行っておらず食材を修正したい場合は、[オプション(O)] をクリックして表示されるメニューの[編集できない]をクリックしてチェックを外します。

(1) 業者・単価入力

- ① 業 者 …… 業者コードを入力するか、[...] ボタンをクリックし、業者検索画面から業者を指定します。業者マスタの作成については、本書『3. (3) 業者検索画面』を参照してください。
- ② 単 価 …… 発注単位あたりの単価を入力します。

- ③ 税 区 分 …… 単価が内税か外税か指定します。
- ④ 有 効 期 限 …… 業者・単価情報の有効期限を指定します。
- ⑤ 税 率 区 分 …… 税率区分を指定します。税率区分が設定されていない場合は、標準税率(10%)となります。
- ⑥ 確 定 (S) …… 業者・単価情報を登録し、仕入情報画面に戻ります。
閉じる(X) …… 設定した情報を登録せずに仕入情報画面に戻ります。

(2) 自動発注業者入力

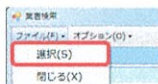
- ① 業 者 …… 自動発注を行う業者を指定します。
- ② 有 効 期 限 …… 指定した業者で自動発注を行う期間を指定します。
- ③ 確 定 (S) …… 自動発注情報を登録し、仕入情報画面に戻ります。
閉じる(X) …… 設定した情報を登録せずに業者・単価入力画面に戻ります。

(3) 業者検索画面

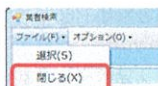
業者コード	業者名	カナ名称	電話1	電話2
0001	テスト業者0001	テスト0001		
0010	テスト業者0010	テスト0010		
0020	テスト業者0020	テスト0020		
0030	テスト業者0030	テスト0030		
0050	テスト業者0050	テスト0050		

- ① 業 者 名 …… 検索する業者の名称を入力します。
カナ名称 …… 検索する業者のカナ名称を入力します。
- ② 業 者 分 類 …… 検索する業者分類のコードを入力します。業者分類の設定については、『Newtons2 操作説明書_給食マスタ(EkmMnt).xls』を参照してください。
- ③ コ ー ド …… 検索する業者のコードを入力します。
担 当 者 …… 検索する業者担当者を入力します。
- ④ カ ナ …… 検索する業者の先頭文字を指定します。
- ⑤ 検 索 (R) …… 業者の検索を行います。
再入力(C) …… 入力した検索情報を消去します。
- ⑥ 検 索 結 果 …… 検索結果を表示します。

- ⑦ 選択(S)・・・業者情報を選択します。[選択(S)] ボタンをクリックして業者情報を選択することができます。



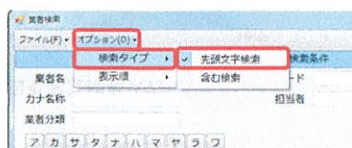
- 閉じる(X)・・・検索結果を引用せずに業者・単価入力に戻ります。[閉じる(X)] をクリックして業者情報を選択することができます。



POINT

検索タイプ変更

業者検索を行う際の条件を変更します。

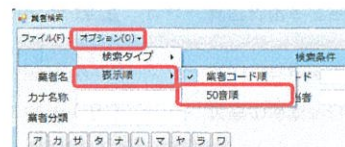


検索タイプの変更については、メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「検索タイプ」をクリックします。
業者の検索を行う際に入力した文字を含んで検索する場合は、「含む検索」を選択し、チェックを付けます。

POINT

表示順変更

条件を指定し、業者検索を行った際の業者名の表示順を変更します。

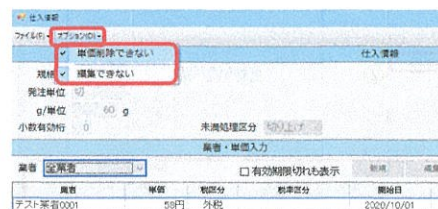


表示順の変更については、メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「表示順」をクリックします。
検索結果を表示する際に50音順で表示する場合は、「50音順」を選択し、チェックを付けます。

(4) 単価削除

登録した単価情報を削除したい場合に利用します。

※ 一度でも使用した単価情報は有効期限を設定して使用不可にしてください。



メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「単価削除できない」[編集できない]をそれぞれクリックしてチェックを外します。

仕入情報

規格名: 鯖(60g/パック)

発注単位: 60 g

g/単位: 60 g

小数有効桁: 0

未満処理区分: 切り上げ

業者: 全業者

有効期限切れも表示: ☐

新納: 編集

削除

業者	単価	納期分	納期切れ分	納期日
テスト業者0001	58円	月納		2020/10/01

削除する単価（例：58円）の上で右クリックして表示されるメニューの「削除」をクリックします。次のように単価が削除されます。

仕入情報

規格名: 鯖(60g/パック)

発注単位: 60 g

g/単位: 60 g

小数有効桁: 0

未満処理区分: 切り上げ

業者: 全業者

有効期限切れも表示: ☐

新納: 編集

削除

業者	単価	納期分	納期切れ分	納期日
----	----	-----	-------	-----

(5) 仕入情報編集

登録した仕入情報を編集したい場合に利用します。

※ 一度でも発注・納品・在庫管理を行ったことがある食材は、発注単位・g/単位・小数有効桁数・未満処理区分は変更しないでください。過去データに影響が発生します。

仕入情報

規格名: 鯖(60g/パック)

発注単位: 60 g

g/単位: 60 g

小数有効桁: 0

未満処理区分: 切り上げ

業者: 全業者

有効期限切れも表示: ☐

新納: 編集

削除

業者	単価	納期分	納期切れ分	納期日
テスト業者0001	58円	月納		2020/10/01

メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「編集できない」をクリックしてチェックを外します。

仕入情報

規格名: 鯖(60g/パック)

発注単位: 60 g

g/単位: 60 g

小数有効桁: 0

未満処理区分: 切り上げ

業者: 全業者

有効期限切れも表示: ☐

新納: 編集

削除

業者	単価	納期分	納期切れ分	納期日
テスト業者0001	58円	月納		2020/10/01

仕入情報を編集することができます。

仕入情報

規格名: 鯖(60g/パック)

発注単位: 60 g

g/単位: 60 g

小数有効桁: 0

未満処理区分: 切り上げ

業者: 全業者

有効期限切れも表示: ☐

新納: 編集

削除

業者	単価	納期分	納期切れ分	納期日
テスト業者0001	58円	月納		2020/10/01

一度でも発注・納品・在庫管理を行ったことがある食材の編集時は、警告画面が表示されます。

4. 食品番号検索

食品番号検索

オプション(O) *

検索条件

① 改訂区分: データ更新2019年

②

コード

名称 さば

カナ名称

③ 検索(R)

検索結果

食品番号	名称	カナ名称
00010154	まさば生	マサバナマ
00010155	まさば水巻	マサバミニ
00010156	まさば焼き	マサバヤキ
00010157	まさばざぼ節	マサバザボフシ
00010158	たいせいようさば生	タイセイヨウサバマ
00010159	たいせいようさば水巻	タイセイヨウサバミ
00010160	たいせいようさば焼き	タイセイヨウサバヤ
00010161	塩さば	シオサバ
00010162	さば開き干し	サバヒラキホシ
00010163	しめさば	シメサバ
00010164	さば缶詰水巻	サバカンヅミミ
00010165	さば缶詰みそ煮	サバカンヅミミ

⑤ 選択(S) 閉じる(X)

- ① 改訂区分 …… 指定した改訂区分を表示します。
- ② コード …… 検索を行う食品番号を入力します。
- 名称 …… 検索を行う食材の名称を入力します。
- カナ名称 …… 検索を行う食材のカナ名称を入力します。
- ③ 検索 (R) …… 食材の検索を行います。
- ④ 検索結果 …… 検索結果を表示します。
- ⑤ 選択 (S) …… 保守マスタコードを食材マスタ画面へ引用します。
- 閉じる (X) …… 保守マスタコードを食材マスタ画面へ引用せずに、食材マスタ画面に戻ります。

POINT

改訂区分

検索を行う食品成分表の改訂区分を変更したい場合は、メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「改訂区分」をクリックし、変更したい改訂区分をクリックして選択してください。

食品番号検索

オプション(O) *

改訂区分: データ更新2019年

改訂区分: データ更新2019年

2017年追補

2015年

コード

名称 さば

カナ名称

検索(R)

検索結果

食品番号	名称	カナ名称
00010154	まさば生	マサバナマ
00010155	まさば水巻	マサバミニ
00010156	まさば焼き	マサバヤキ
00010157	まさばざぼ節	マサバザボフシ
00010158	たいせいようさば生	タイセイヨウサバマ
00010159	たいせいようさば水巻	タイセイヨウサバミ
00010160	たいせいようさば焼き	タイセイヨウサバヤ
00010161	塩さば	シオサバ
00010162	さば開き干し	サバヒラキホシ
00010163	しめさば	シメサバ
00010164	さば缶詰水巻	サバカンヅミミ
00010165	さば缶詰みそ煮	サバカンヅミミ

選択(S) 閉じる(X)

5. 食材検索

① 名称 ② 常用のみ ③ 在庫のみ ④ 食品群 ⑤ 有効期限切れも表示 ⑥ 検索(R) ⑦ 選択(S) 閉じる(X)

コード	カナ名称	名称	略名称	可食量	目安量	在庫区分	適用区分	有効期限
00001026	チョコパン	食パン	食パン	20.00	1.00	即食品	常用	

- ① 名 称 …… 検索する食材の名称を入力します。
- ② 常用のみ …… 常用食材以外を検索する場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを外します。
- 在庫管理対象のみ …… 在庫管理対象食材のみ検索する場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- ③ 食 品 群 …… 検索する食材の食品群を指定します。
- ④ 有効期限切れも表示 …… 有効期限が切れている食材情報も表示する場合は、☐ (チェックbox) をクリックしてチェックを付けます。
- ⑤ 検 索 (R) …… 食材の検索を行います。
- ⑥ 検 索 結 果 …… 検索結果を表示します。
- ⑦ 選 択 (S) …… 食材を選択します。
- 閉じる(X) …… 食材検索画面を閉じます。

6. 栄養素入力

① 食品群選択 ② 確定(S) ③ 閉じる(X)

食品群	単位	値
穀類	g	100.0
いも及びでん粉類	g	100.0
砂糖及び甘味類	g	100.0
豆類	g	100.0
雑穀類	g	100.0
野菜類	g	100.0
果実類	g	100.0
きのこ類	g	100.0
藻類	g	100.0
魚介類	g	100.0
肉類	g	100.0
卵類	g	100.0

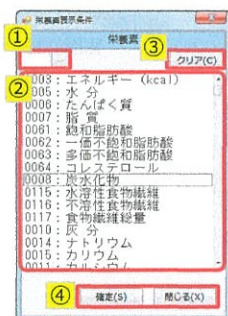
食材マスタの「栄養素入力」ボタンをクリックすると、食品群選択画面が表示されます。食品群を選択し、「確定(S)」ボタンをクリックします。食品群選択画面には全国食品群が表示され、給食システムより発行される帳票類は、都道府県別食品群で表示されます。全国食品群と都道府県別食品群の紐付け設定は食品群関連付設定(Ekgunm)にて行ってください。設定方法については、『Newtons2 操作説明書_食品群関連付設定(Ekgunm).xls』を参照してください。

① 食品群選択 ② 確定(S) ③ 閉じる(X)

食品群	単位	値	単位	値	単位	値
可食量	g	1000	1000	1000	1000	1000
エネルギー (kcal)	kcal	280	280	280	280	280
エネルギー (kJ)	kJ	1089	1089	1089	1089	1089
水分	g	38.8	38.8	38.8	38.8	38.8
たんぱく質	g	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
アミノ酸総量	g	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
脂質	g	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
トリアシルグリセリド	g	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9
飽和脂肪酸	g	1.83	1.83	1.83	1.83	1.83
一価不飽和脂肪酸	g	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11
多価不飽和脂肪酸	g	0.83	0.83	0.83	0.83	0.83
コレステロール	mg	0	0	0	0	0

- ① 栄 養 素 …… 栄養素マスタに登録されている全栄養素が表示され、各栄養素量をダブルクリックし、栄養素量を入力します。
- ② 栄養素表示条件 …… 栄養素表示条件画面を表示し、非表示にしたい栄養素を指定します。
栄養素表示条件については、本書『6. (1) 栄養素表示条件』を参照してください。
- ③ 食 材 引 用 …… 食材引用画面を起動し、栄養素入力を行う食材を引用します。
食材引用については、本書『6. (2) 食材引用』を参照してください。
- ④ 登 録 (S) …… 栄養素を登録します。
- 終 了 (X) …… 栄養素を登録せずに食材マスタ画面に戻ります。

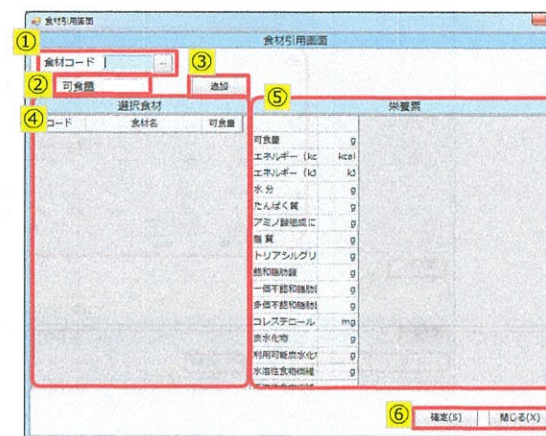
(1) 栄養素表示条件



- ① 栄 養 素 指 …… 非表示にしたい栄養素を指定します。対象の栄養素をダブルクリックし、栄養素画面から非表示にします。
- ② 表 示 栄 養 …… 指定した栄養素を表示します。
- ③ クリア (C) …… 表示されている栄養素を全てクリアします。
- ④ 確 定 (S) …… 指定した栄養素を栄養素入力画面で表示します。
- 閉 じ る (X) …… 栄養素表示条件画面を閉じます。

(2) 食材引用

加工食品など、複数の食材より構成される食材に対して引用元食材を入力します。



- ① 食材コード …… 引用する食材の食材コードを入力します。食材コードの検索を行う場合は、[...] ボタンをクリックし、食材検索画面より食材コードの検索を行います。食材検索については、本書『5. 食材検索』を参照してください。
- ② 可 食 量 …… 可食量を入力します。
- ③ 追 加 …… ② で入力した可食量分の食材の栄養素を引用します。
- ④ 選 択 食 材 …… 選択した食材情報を表示します。
- ⑤ 栄 養 素 …… 食材の栄養素を表示します。
- ⑥ 確 定 (S) …… 栄養素情報を栄養素入力画面へ引用します。
- 閉 じ る (X) …… 栄養素情報を栄養素入力画面へ引用せずに、栄養素入力画面に戻ります。

食材引用画面

食材コード: 00010345 | するめいか生

可食量: 60 | 追加

コード	食材名	可食量	栄養価
00010345	するめいか生	60	
0001077	パン粉生	10	エネルギー (kcal) 50
00012004	鶏卵全卵生	5	エネルギー (kcal) 208
00001015	薄力粉 1等	5	水分 48.1
			たんぱく質 10.7
			アミノ酸組成 7.9
			糖質 0.5
			トリアシブグシ 0.2
			脂肪酸組成 0.07
			一価不飽和脂肪酸 0.02
			多価不飽和脂肪酸 0.11
			コレステロール 150
			食塩相当量 0.1
			利用可能炭水化物 9
			低分子多糖類 9
			炭水化物(糖質) 9

確定(S) 閉じる(C)

加工食品の内容を入力し、[確定(S)]ボタンをクリックします。

下の食品群が新しく追加されます。
よろしいですか？

01:穀類
15:魚介類
29:野菜類

はい(Y) いいえ(N)

引用元食材の食品群が栄養素入力画面で選択されていない場合、確認メッセージが表示されます。

問題ない場合は[はい(Y)]ボタンをクリックします。

食材栄養素入力

300000000 : 冷凍イカフライ
するめいか生, パン粉生, 鶏卵全卵生, 薄力粉 1等

可食量	穀類	魚介類	野菜類	合計	100gあたり	
9	15.0	60.0	5.0	80.0	100.0	
エネルギー (kcal)	kcal	46	50	8	104	130
エネルギー (kcal)	kcal	184	208	33	438	545
水分	g	42	48.1	3.8	56.1	70.1
たんぱく質	g	1.5	10.7	0.6	12.8	16.0
アミノ酸組成	g	1.3	7.9	0.6	9.8	12.3

引用元食材の成分値が合算されます。

可食量が100gではない場合、100gあたりの値に按分した成分値が「100gあたり」列に表示されます。

POINT

栄養素コピー

食材栄養素入力

オプション

保守マスタコピー...

食品成分表の栄養素をコピーしたい場合は、メニューバーの【オプション】をクリックして表示されるメニューの【保守マスタコピー】をクリックします。

栄養素コピー

下記食材の栄養素をコピーします。

食品番号: 00001026 | 食パン

確定(S) 閉じる(C)

栄養素をコピーした食品番号を指定します。

POINT

食品群選択

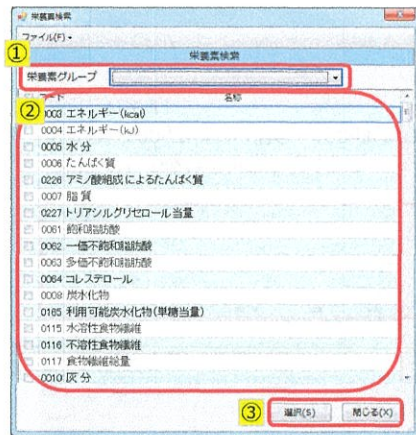
食品群選択

穀類
いも及びでん粉類
砂糖及び甘味類
豆類
雑穀類
野菜類
果実類
きのこ類
藻類
魚介類
肉類
卵類

確定(S) 閉じる(C)

初期に選択した食品群から変更したい場合は、メニューバーの【オプション】をクリックして表示されるメニューの【食品群選択】をクリックし、再度選択します。

7. 栄養素検索画面

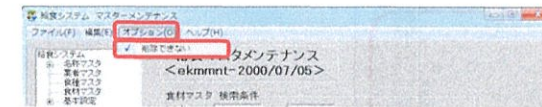


- ① 栄養素グループ …… 給食マスタで設定した栄養素グループから検索が可能です。栄養素グループについては、『Newtons2 操作説明書_給食マスタ(EkmMnt).xlsx』を参照してください。
- ② 栄 養 素 …… 栄養素表示画面に表示されていない項目が表示されます。栄養素表示画面へ表示する場合は、チェックを付けます。
- ③ 選 択 (S) …… チェックを入れた栄養素を栄養素表示条件画面で表示します。
- 閉じる(X) …… 栄養素検索画面を閉じます。

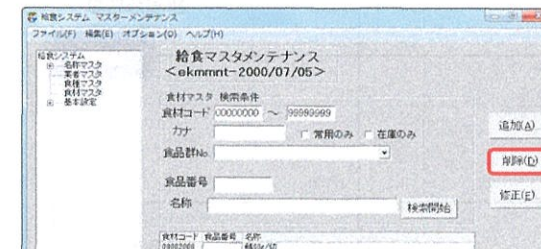
8. 不要な食材マスタの削除

マスタ整備時に不要マスタを作成した場合、マスタを削除可能です。

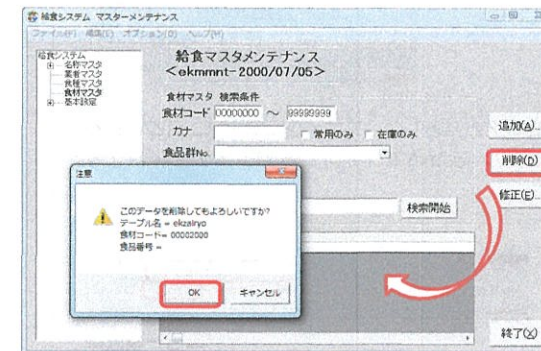
※ 一度でも使用したマスタを削除すると、過去データに影響するため削除することは出来ません。



メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「削除できない」のチェックをクリックして外します。



「削除(D)」ボタンが表示されます。



削除するマスタをクリックし、「削除(D)」ボタンをクリックします。確認画面が表示されるため、「OK」ボタンをクリックすると、マスタが削除されます。

II. 業者マスタ

1. 業者マスタ登録

食材の発注先業者を登録します。



「給食システム」欄の「業者マスタ」をクリックし、[追加(A)]ボタンをクリックします。

① 業者コード …… 任意のコードを0001～9999の間で入力します。

② 業者名 …… 業者の名称を入力します。

業者検索用 …… 業者を検索する際の社名称を入力します。

③ 電話1/電話2 …… 業者の電話番号を入力します。

FAX …… 業者のFAX番号を入力します。

④ 郵便番号 …… 業者の郵便番号を入力します。

住所1/住所2 …… 業者の住所を入力します。

⑤ 担当者 …… 業者の担当者名を入力します。

⑥ 業者分類 …… 業者を検索する際に使用します。

⑦ 納品曜日 …… 業者の納品可能な曜日を指定します。納品曜日を設定することにより、発注入力画面に食材マスタにて設定した納品予定日、業者マスタで指定した納品曜日を元に納品予定日が表示されます。

⑧ 税区分 …… 消費税計算時に使用します。税区分を設定することにより、食材マスタで仕入情報を新規登録する際に、最初に表示する税区分は本設定が反映されます。

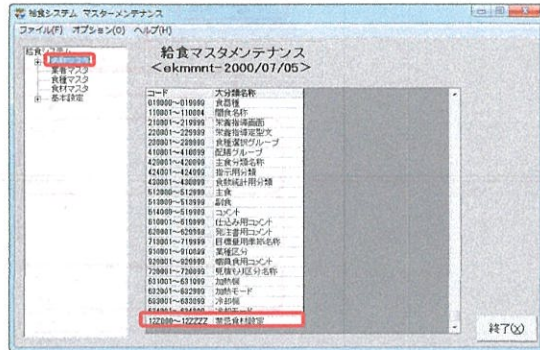
⑨ 登録(R) …… 入力した内容が登録されます。

閉じる(X) …… 業者マスタ画面を閉じます。

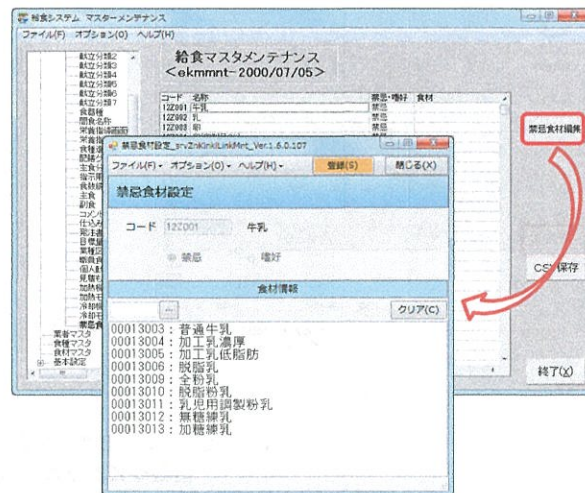
Ⅲ. 禁忌食材設定

1. 禁忌食材設定

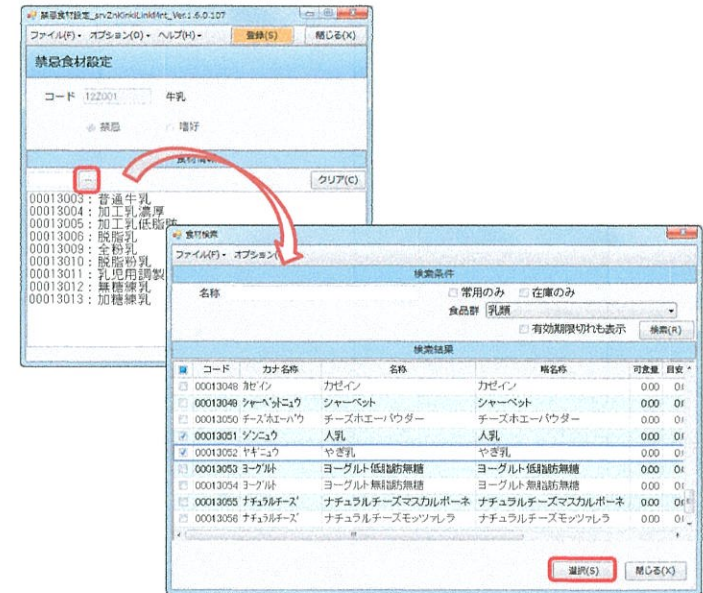
禁忌・嗜好指示毎に、食材マスタとの紐付けを行います。紐付けることにより、個人献立入力(srvZnKjCdDspMnt)や給食患者一覧(srvKomachi)の代替献立機能、代替献立一覧出力(srvZnConReplacedPrt)へ反映します。



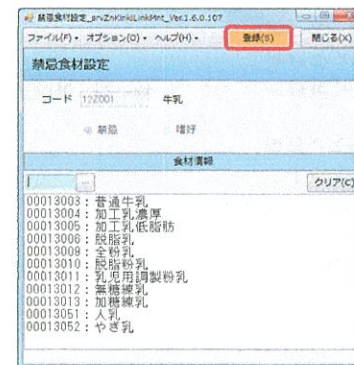
「給食システム」欄の「名称マスタ」をクリックし、「禁忌食材設定」をクリックします。



紐付けを設定する禁忌・嗜好をクリックし、「禁忌食材編集」ボタンをクリックします。



紐付ける食材を検索し、☐（チェックbox）をクリックしてチェックを付けます。食材を指定し、「選択(S)」ボタンをクリックします。



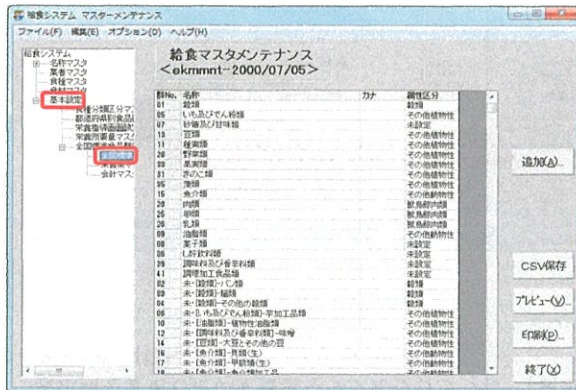
「登録(S)」ボタンをクリックします。

IV. 全国標準食品群

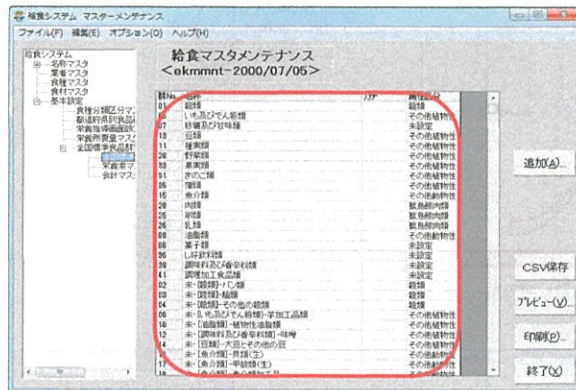
1. 全国標準食品群

最新版の日本食品標準成分表に準拠した食品群を設定しています。

日本食品標準成分表改訂時に使用するため、マスタの追加・編集・削除は行わないでください



「給食システム」欄の「基本設定」をクリックし、「全国標準食品群」をクリックします。



上図のように全国食品群が一覧で表示されます。

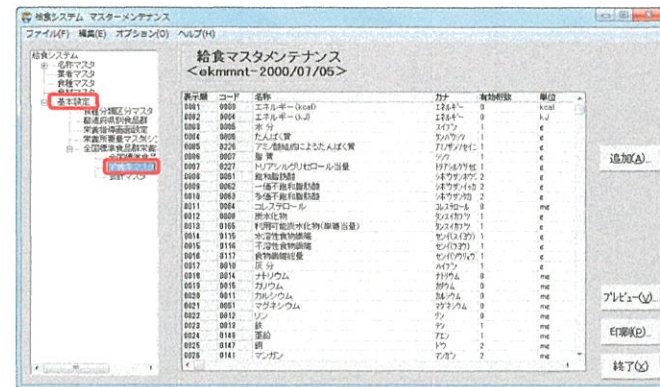
※ 基本的に弊社保守よりマスタを配信するため、追加・編集・削除を行わないようにお願いします。

V. 栄養素マスタ

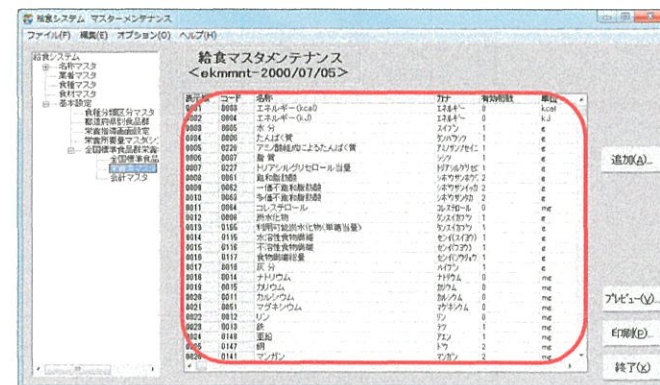
1. 栄養素マスタ

各種プログラムで使用する栄養素を設定しています。

システム提供時には、最新版の日本標準食品成分表で使用する栄養素は全て登録されています。



「給食システム」欄の「基本設定」をクリックし、「栄養素マスタ会計マスタ」をクリックします。「栄養素マスタ」をクリックします。



上図のように栄養素が一覧で表示されます。

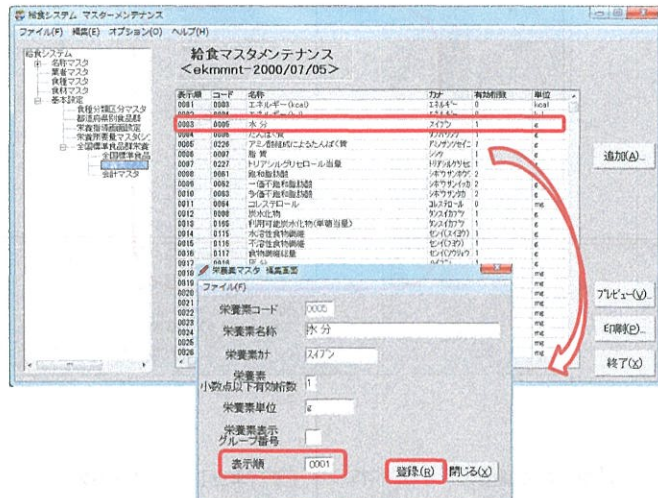
※ 基本的に弊社保守にてマスタを配信しますので、編集時にはお問い合わせ下さい。

※ 「銅」と「亜鉛」には、単位が「μg」のものと「mg」のものと2種類ずつあります。

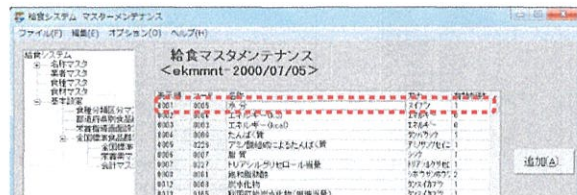
V. 栄養素マスタ

(1) 表示順設定

栄養素の表示順を変更したい場合に設定します。栄養素の表示順を変更することにより、献立入力 (srvZnCdDspMnt) や 献立表出力 (srvZNCdPrt)、栄養出納表出力 (srvEkPrtKousei) 保健所提出書類出力 (srvEkPrtXlsGep)、食糧構成目標量設定 (srvEkMokMnt)へ反映します。



表示順を変更したい栄養素をダブルクリックし、[表示順]に入力します。表示順を設定後、[登録(B)]ボタンをクリックします。



Newton2 操作説明書

給食マスタ 【食種(給食システム)】

(EkmMnt)

【目的】

当プログラムは給食システムで使用する様々なマスタの設定、管理を行います。
本書では、その内の食種に関連するマスタの設定、管理に特化して説明します。
その他のマスタについては、『Newton2 操作説明書 給食マスタ【給食システム】
(EkmMnt)』、『Newton2 操作説明書 給食マスタ【食材】(EkmMnt、srvZhSyokuzai
Mnt)』を参照してください

【目次】

I. 基本画面、基本操作の説明	
1	起動の仕方 1
2	基本画面の説明 1
3	基本操作の説明
(1)	マスタの新規作成 3
(2)	マスタの編集 4
(3)	マスタの削除 5
II. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ	
1	食数統計用分類 7
2	会計マスタ 10
3	食種分類区分マスタ 11
III. 食種マスタ	
1	食数マスタの作成 14
2	選択食の設定 18
3	栄養素目標量の登録 22
IV. 食種選択グループ	
1	食種選択グループ 25

※記述内容は改定履歴によるところであり、内容に関しては連絡なく変更させていただく事があります。

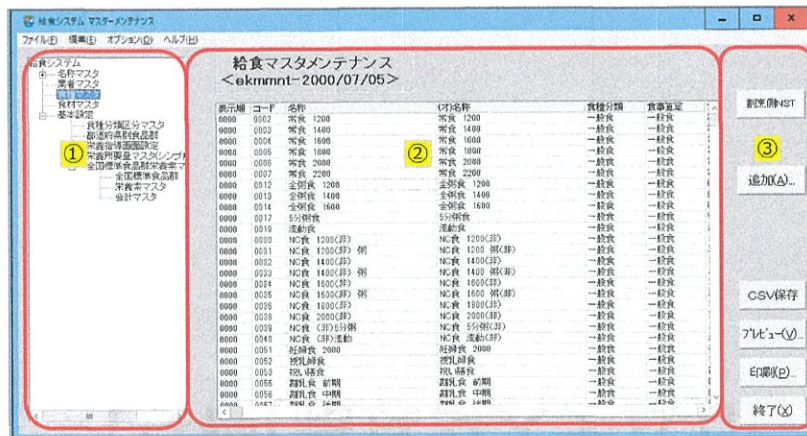
I. 基本画面、基本操作の説明

1. 起動の仕方



【給食マスタ】アイコンをクリックします。

2. 基本画面の説明



① マスタ種類・・・ツリーから、編集、追加を行うマスタの種類を選択します。

Windowsのフォルダのような役割です。

食種マスタに関して設定が必要なマスタ種類は、以下のとおりです。

【名称マスタ】－【食数統計用分類】：

食数の統計を取る際に利用する、食種毎の統計用分類名称を登録します。本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ』を参照してください。

【基本設定】－【全国標準食品群栄養素マスタ会計マスタ】

－【会計マスタ】

発注業務や在庫業務に必要な食種の会計区分マスタを設定します。本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ』を参照してください。

【基本設定】－【食種分類区分マスタ】

食種と会計区分を紐づけるために使用する食種分類区分マスタを設定します。本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ』を参照してください。

【食種マスタ】

食種マスタを設定します。選択食、栄養素目標量を食種ごとに設定します。本書『Ⅲ. 食種マスタ』を参照してください。

【名称マスタ】－【食種選択グループ】

献立入力等の食種検索画面で食種検索に使用する食種グループを設定します。本書『Ⅳ. 食種選択グループ』を参照してください。

② マスター一覧・・・①で選択したマスタの一覧が表示されます。

③ 割烹側NST・・・①で【食種マスタ】を選択している場合にのみ表示されるボタンです。食事の成分情報を登録します。『Newtons2 操作説明書 名称マスタ【食事成分値登録_1食】(NamMnt32)』を参照してください。

追加(A)・・・マスタを追加します。

CSV保存・・・②のマスター一覧をCSVファイル形式で保存します。

プレビュー(V)・・・②のマスター一覧をプレビュー表示します。

印刷(P)・・・②のマスター一覧を印刷します。

終了(X)・・・当プログラムを終了します。

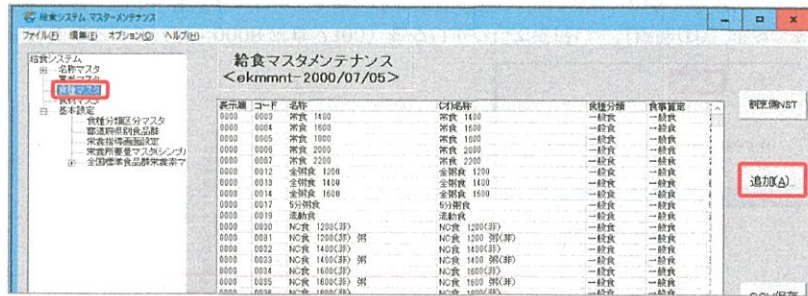
※ 既存のマスタを編集する場合は、②のマスター一覧から編集するマスタをダブルクリックします。

3. 基本操作の説明

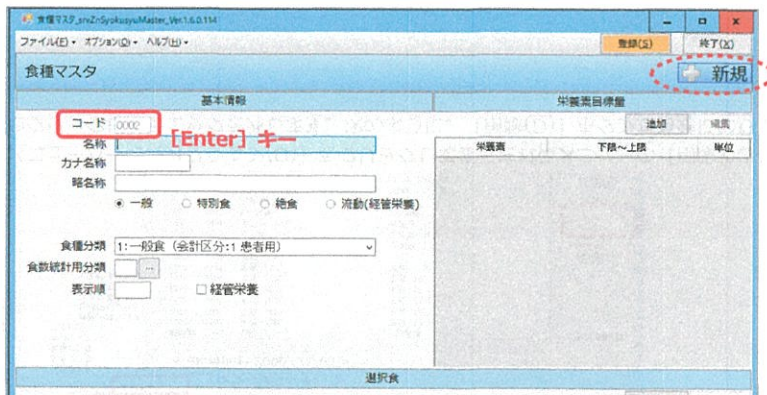
(1) マスタの新規作成

マスタの新規作成は、以下の手順で行います。

食種マスタの作成を例に、マスタの新規作成操作を説明します。



「食種マスタ」をクリックして選択し、「追加(A)」ボタンをクリックします。次のように、食種マスタ画面が表示されます。



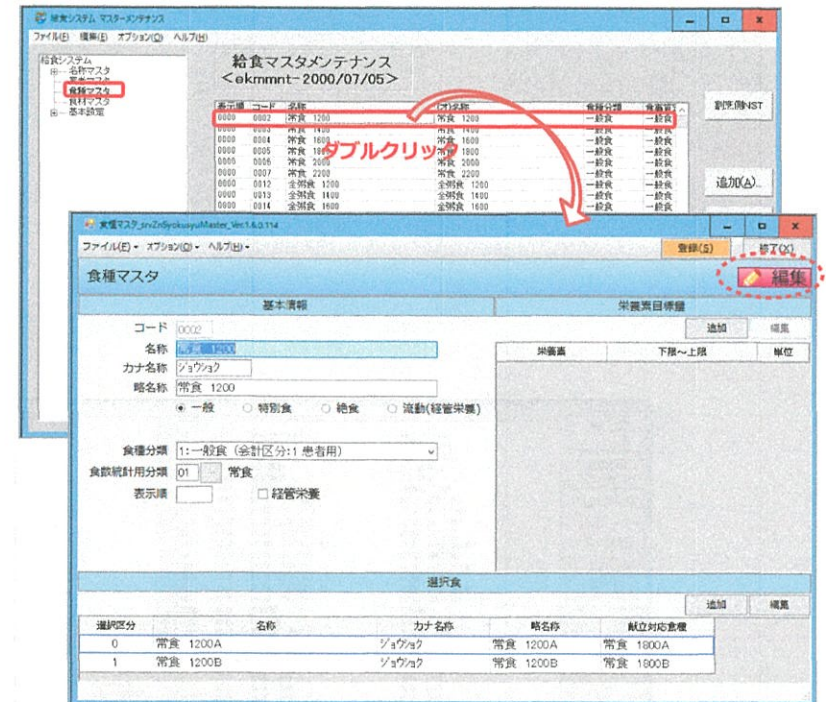
「基本情報」欄の「コード」欄に任意のマスタコード（例：0002）を入力し、[Enter]キーを押します。

※ それぞれの設定、登録操作については、本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ』、『Ⅲ. 食種マスタ』、『Ⅳ. 食種選択グループ』を参照してください。

(2) マスタの編集

登録済みのマスタの編集は、以下の手順で行います。

食種マスタの編集を例に、マスタの編集操作を説明します。



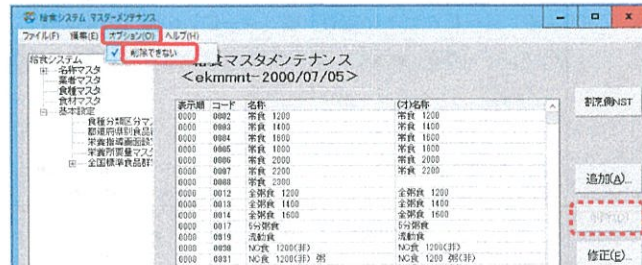
「食種マスタ」をクリックして選択し、編集するマスタ（例：0002 常食 1200）をダブルクリックします。当該マスタの設定画面が編集モードで表示されます。

※ それぞれの設定、登録操作については、本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ』、『Ⅲ. 食種マスタ』、『Ⅳ. 食種選択グループ』を参照してください。

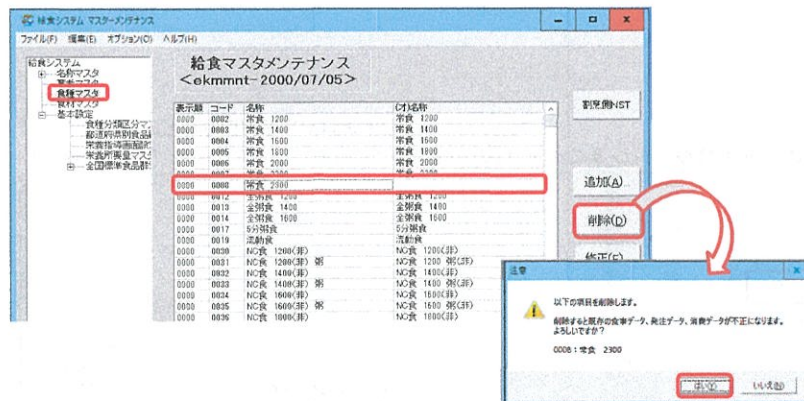
(3) マスタの削除

マスタを削除すると、過去履歴にも影響します。1度でも使用したマスタは、削除しないようにしてください。

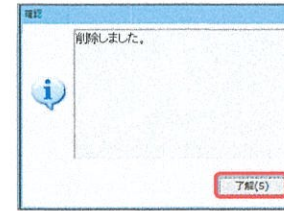
マスタの削除は、以下の手順で行います。マスタは、誤操作により削除しないよう、削除できない状態にしていますので、まず削除可能な状態にします。



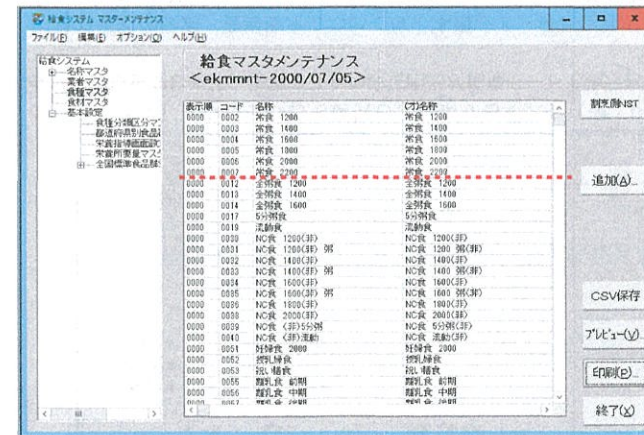
メニューバーの「オプション(O)」をクリックして表示されるメニューの「削除できない」をクリックしてチェックを外します。次のように、「削除(D)」ボタンが有効になります。



削除するマスタ (例: 0008 常食 2300) をクリックして選択し、「削除(D)」ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックします。次のように、削除完了メッセージが表示されます。



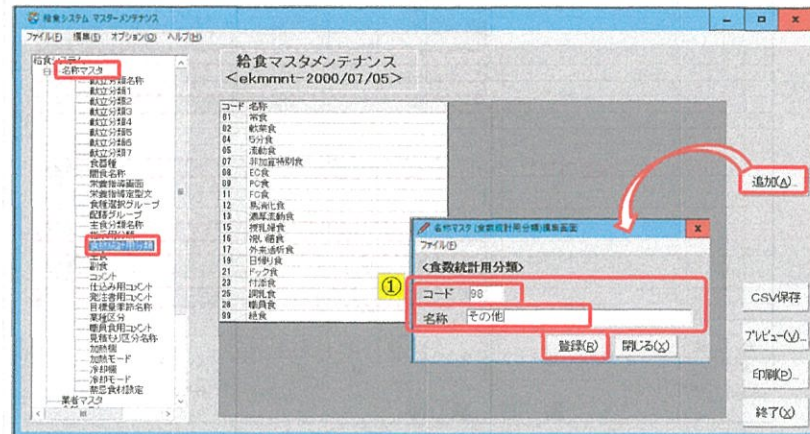
「了解(S)」ボタンをクリックします。次のように、マスタが削除されます。



Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ

1. 食数統計用分類

食数の統計を取る際に利用する、食種毎の統計用分類名称を登録します。日常業務帳票用・監査帳票用で食数統計用分類は共通のため、日常業務帳票で食数統計用分類を使用する場合、監査帳票を考慮して分類を作成する必要があります。食種と食数統計用分類の紐付けについては、本書『Ⅲ. 食種マスタ』を参照してください。



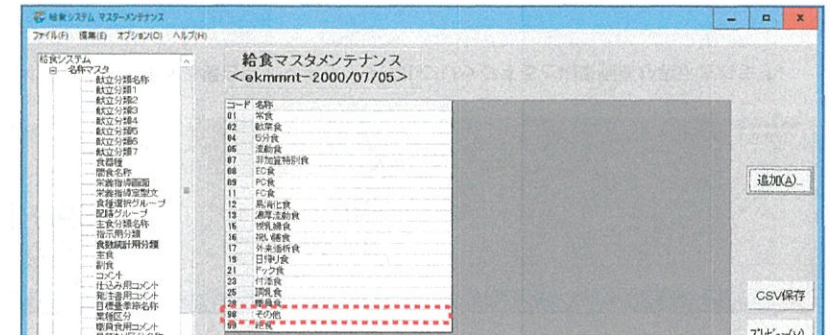
【名称マスタ】 - 【食数統計用分類】をクリックして選択します。

【追加(A)】ボタンをクリックすると、編集画面が表示されます。【コード】欄に任意のコード（例：98）を入力し、【名称】欄に分類名称（例：その他）を入力します。

【登録(R)】ボタンをクリックすると、次のようにマスタが登録されます。

① コー ド 2桁の数字でコードを入力します。

名 称 食数統計用分類名称を入力します。40byteまで入力できます。



※ マスタを編集する場合は、マスタをダブルクリックすると編集画面が表示されます。

POINT

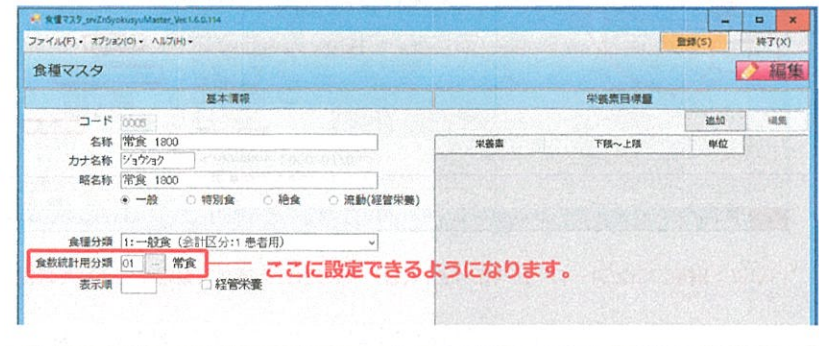
【食数統計用分類】マスタの反映先

「食数統計用分類」に登録したマスタは、食種マスタ画面の「食数統計用分類」欄に表示、設定できるようになります。食種マスタに設定すると、食種マスタと分類が紐付けられ、給食帳票、食数日報・月報・年報、保健所提出書類に当該分類が出力されるようになります。

食種マスタについては、本書『Ⅲ. 食種マスタ』を参照してください。

出力帳票については、『Newtons2 操作説明書 給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)』、『Newtons2 操作説明書 食数日報・月報・年報出力(srvEkPrtSyokusuuF)』、『Newtons2 操作説明書 保健所提出書類出力(srvEkPrtXlsGep)』を参照してください。

【食種マスタ 画面例】





【給食帳票出力プログラムで出力した給食帳票 印字例】

病棟別食種集計表			
食数統計用分類◇		病棟◇	総計
常食	常食 1200A	6	6
	常食 1400A	8	8
軟菜食	全粥食 1200	1	1
5分食	5分粥食	10	10
非加算特別食	NC食 1200(非)	1	1
	NC食 1600(非)	1	1
	NC食 1600(非) 粥	1	1
	NC食 1800(非)	2	2
EC食	EC食 1200	2	2
	EC食 1400	1	1
	EC食 1600	3	3

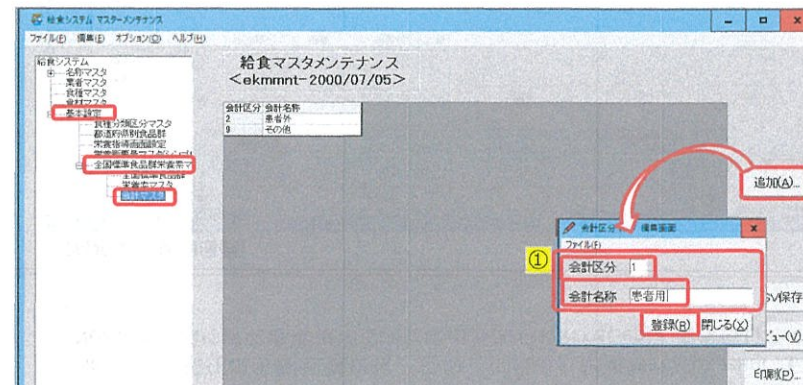
【食数日報・月報・年報出力プログラムで出力した食数日報 印字例】

食 数 日 報									
(令和 2年 11月 20日分)									
食 種	食 数				人 数	食 種	食		
	朝	昼	夕	合 計			朝	昼	夜
常食 1200	5	5	5	15	5	常食 1400	11	11	11
常食 1400	11	11	11	33	11	軟菜食	1	1	1
軟菜食	1	1	1	3	1	5分食	9	9	9
5分食	9	9	9	27	9	NC食 1200(非)	1	1	1
NC食 1200(非)	1	1	1	3	1	NC食 1600(非)	1	1	1
NC食 1600(非)	1	1	1	3	1	NC食 1600(非) 粥	1	1	1
NC食 1600(非) 粥	1	1	1	3	1	NC食 1800(非)	2	2	2
NC食 1800(非)	2	2	2	6	2	EC食 1200	1	1	1
EC食 1200	1	1	1	3	1	EC食 1400	1	1	1
EC食 1400	1	1	1	3	1	EC食 1600	2	2	2
EC食 1600	2	2	2	6	2	計 合 計	32	32	32
計 合 計	32	32	32	96	32	一 括 食 数	33	33	33

2. 会計マスタ

発注業務や在庫業務に必要な食種の会計区分マスタを設定します。

※ 給食システム稼働後に変更する場合は、(株)ソフトウェア・サービスにご連絡ください。



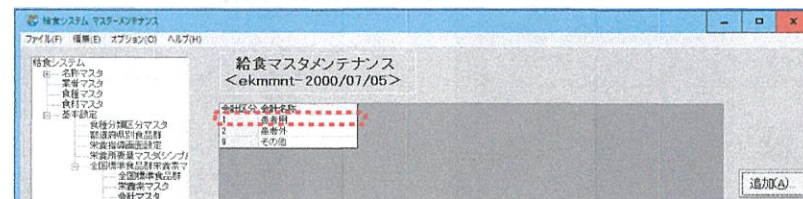
【基本設定】 - 【全国標準食品群栄養素マスタ会計マスタ】 - 【会計マスタ】をクリックして選択します。

【追加(A)】ボタンをクリックすると、編集画面が表示されます。【会計区分】欄に任意の会計区分 (例: 1) を入力し、【会計名称】欄に名称 (例: 患者用) を入力します。

【登録(R)】ボタンをクリックすると、次のようにマスタが登録されます。

① 会 計 区 分 1桁の英数字コードを入力します。アルファベット(大文字)も使用可能です。

会 計 名 称 会計マスタ名称を入力します。20byteまで入力できますが、発注書等の表示を考慮する必要があります。

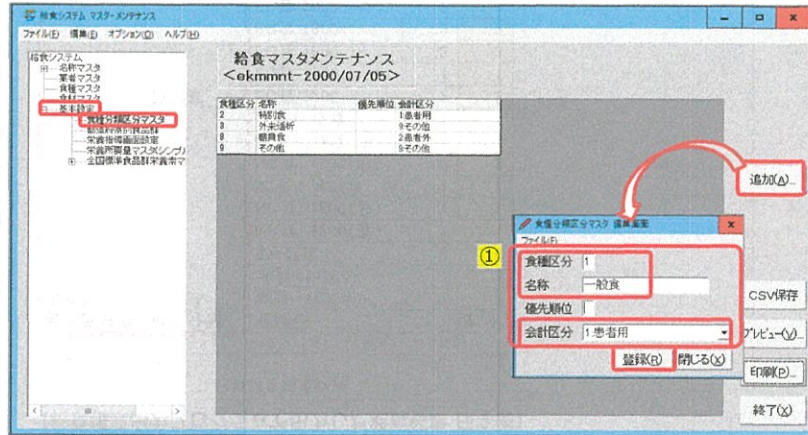


※ マスタを編集する場合は、マスタをダブルクリックすると編集画面が表示されます。

3. 食種分類区分マスタ

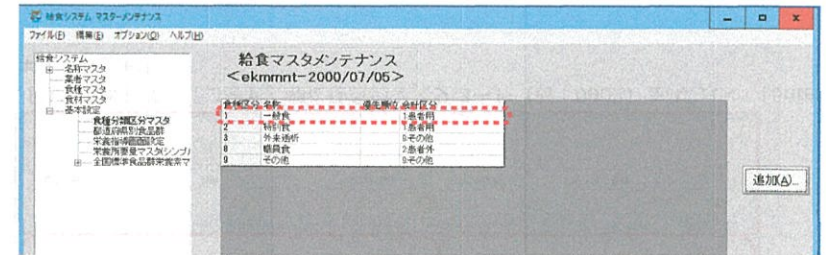
食種と会計区分を紐付けるために使用する食種分類区分マスタを設定します。

※ 給食システム稼働後に変更する場合は、(株)ソフトウェア・サービスにご連絡ください。



【基本設定】 - 【食種分類区分マスタ】をクリックして選択します。
 [追加(A)] ボタンをクリックすると、編集画面が表示されます。【食種区分】欄に任意の食種区分 (例: 1) を入力し、【名称】欄に分類区分名称 (例: 一般食) を入力します。
 【会計区分】欄の【▼】ボタンをクリックして表示されるメニューの会計区分 (例: 1: 患者用) をクリックして選択し、【登録(R)】ボタンをクリックします。次のように、マスタが登録されます。

- ① 食 種 区 分 1桁の英数字コードを入力します。
 アルファベット(大文字・小文字)、半角カナも使用可能です。
- 名 称 食種分類区分名称を入力します。20byteまで入力できます。
- 優 先 順 位 発注入力画面や発注書等で会計区分を表示する際の、表示順を設定します。
- 会 計 区 分 会計区分を設定します。本章『2. 会計マスタ』で登録したマスタが表示されます。



※ マスタを編集する場合は、マスタをダブルクリックすると編集画面が表示されます。

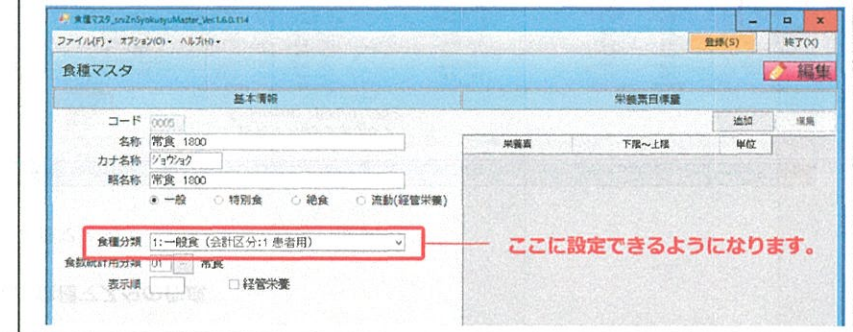
POINT

【会計マスタ】マスタと【食種分類区分マスタ】マスタの反映先

【会計マスタ】、【食種分類区分マスタ】に登録したマスタは、食種マスタ画面の【食種分類】欄に表示、設定できるようになります。食種マスタに設定すると、食種マスタと紐付けられ、発注入力プログラムに発注数が表示されたり、発注書出力プログラム等(発注業務、納品業務、在庫管理業務に関わるプログラム)から出力する帳票類に当該会計区分や食種分類区分が出力されるようになります。また、給食帳票出力プログラムにも表示されるようになります。

食種マスタについては、本書『Ⅲ. 食種マスタ』を参照してください。
 発注入力プログラム、発注書出力プログラム、給食帳票出力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)』、『Newtons2 操作説明書 発注書出力(srvZnHattyuPrt)』、『Newtons2 操作説明書 給食帳票出力(srvEkPrtBsLstEx)』を参照してください。

【食種マスタ 画面例】





【発注入力プログラムへの反映例】

会計区分が紐付く食種に登録された献立情報をもとに、食材発注数を表示します。

発注入力

使用日	食材	規格	予定	発注	単位
01月13日(水) 朝	じゃがいも焼皮つき生	1000g/kg	0.000	1	0 kg
01月13日(水) 朝	にんじん根皮つき生	1000g/kg	0.000	2	0 kg

ここに反映

【発注書出力プログラムで出力した帳票 印字例】

発注伝票

納品日	使用日	食材名	規格	単位	発注数	発注単位	その他
2021/12/30	2021/12/30	じゃがいも焼皮つき生	1000g/kg	kg	1	1	
		にんじん根皮つき生	1000g/kg	kg	2	2	

ここに反映

【給食帳票出力プログラムで出力した給食帳票 印字例】

Page 1

病棟別食種集計表

7/24(金)療養食、療食(非)、薬食(非)、特食(非)、経管食(非)、入浴中食(非)、療食(非)

読み方: 読み

Ⅲ. 食種マスタ

1. 食種マスタの作成

食種マスタは、以下の手順で作成します。

給食マスタメンテナンス

表示順	コード	名称	(才)名称	食種分類	食数算定
0000	0003	常食 1400	常食 1400	一般食	一般食
0000	0004	常食 1600	常食 1600	一般食	一般食
0000	0005	常食 1800	常食 1800	一般食	一般食
0000	0006	常食 2000	常食 2000	一般食	一般食
0000	0007	常食 2200	常食 2200	一般食	一般食
0000	0012	全粥食 1200	全粥食 1200	一般食	一般食
0000	0013	全粥食 1400	全粥食 1400	一般食	一般食
0000	0014	全粥食 1600	全粥食 1600	一般食	一般食
0000	0017	5分粥食	5分粥食	一般食	一般食
0000	0019	流動食	流動食	一般食	一般食
0000	0030	NC食 1200(非)	NC食 1200(非)	一般食	一般食
0000	0031	NC食 1200(非) 粥	NC食 1200(非) 粥	一般食	一般食
0000	0032	NC食 1400(非)	NC食 1400(非)	一般食	一般食
0000	0033	NC食 1400(非) 粥	NC食 1400(非) 粥	一般食	一般食
0000	0034	NC食 1600(非)	NC食 1600(非)	一般食	一般食
0000	0035	NC食 1600(非) 粥	NC食 1600(非) 粥	一般食	一般食
0000	0036	NC食 1800(非)	NC食 1800(非)	一般食	一般食

追加(A)

「食種マスタ」をクリックして選択し、「追加(A)」ボタンをクリックします。次のように、食種マスタ画面が表示されます。

※ マスタを編集する場合は、マスタをダブルクリックすると食種マスタ画面が表示されます。

食種マスタ

基本情報

コード: 0002 [Enter] キー

名称:

カナ名称:

略名称:

食種分類: 1:一般食 (会計区分:1 患者用)

食数統計用分類:

表示順: ☐ 経管栄養

選択食

選択区分	名称	カナ名称	略名称	献立対応食種

追加 編集

「基本情報」欄の「コード」欄に任意のマスタコード (例: 0002) を入力し、「Enter」キーを押します。

① 基本情報・・・食種マスタの基本情報を登録します。

- ・コード・・・4桁の数字でコードを入力します。0001～1998が使用可能です。1999は絶食固定となります。名称マスタプログラムで登録するする**オーダー側食種マスタコードと同じコードを採番してください。**発注時や統計時等、給食システム側でのみ使用する食種の場合は、2000～9999も使用可能です。名称マスタプログラムについては、『Newtons2 操作説明書 名称マスタ【食事】(NamMnt32)』を参照してください。
- ・名称・・・食種名称を入力します。最大40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。
- ・カナ名称・・・カナ名称を入力します。10byteまで入力できます。
- ・略名称・・・現在反映箇所がありませんので、入力しなくても問題ありません。
- ・算定区分・・・算定区分を設定します。設定した情報は、喫食簿出力プログラム等に反映します。喫食簿出力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 喫食簿出力(srvZnKiLstPrt)』を参照してください。
※ 医事会計システムでの算定には、名称マスタプログラムで設定した算定区分を使用します。
- ・食種分類・・・発注業務や在庫業務に使用する食種分類を設定します。当該食種と会計区分を紐付けます。分類の作成方法、発注業務や在庫業務への反映例については、本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ3. 食種分類区分マスタ』を参照してください。
- ・食数統計用分類・・・統計帳票に食数の統計を出力する場合に使用する統計用分類を設定します。分類の作成方法、統計帳票への反映例については、本書『Ⅱ. 食数統計用分類、会計マスタ、食種分類区分マスタ2. 食数統計用分類』を参照してください。
- ・表示順・・・給食マスタプログラムでの食種マスター一覧や、帳票類の食種の印字順番を設定します。
※ 現在病院様で使用しておらず、新たに使用する運用に変更される場合は、(株)ソフトウェア・サービスにご連絡ください。
- 経管栄養・・・現在反映箇所がありませんので、設定は不要です。

② 選択食・・・選択食情報を設定します。本章『2. 選択食の設定』を参照してください。

③ 栄養素目標量・・・栄養素の上限量、下限量を設定します。本章『3. 栄養素目標量の登録』を参照してください。

〔名称〕欄、〔カナ名称〕欄、〔略名称〕欄にそれぞれ名称（例：常食 1200、ジョウショク、常食 1200）を入力します。算定区分（例：〔一般〕）の○（オプションボタン）をクリックして●を付けます。

〔食数統計用分類〕欄の〔…〕ボタンをクリックします。次のように、食数統計用分類検索画面が表示されます。

当食種の食数統計用分類（例：01 常食）をクリックして選択し、〔選択(S)〕ボタンをクリックします。

POINT

【選択食】欄の登録

選択食機能を使用しない、または選択食対象食種ではない場合も、【選択食】欄にマスタの登録が必要です。その場合は【選択区分】0で作成します。

【選択食】欄の登録操作については、本章『2. 選択食の設定』を参照してください。

※ 【選択食】欄未登録の状態で【登録(S)】ボタンをクリックすると、以下のように警告メッセージが表示されて食種マスタを登録することができません。

2. 選択食の設定

選択食情報は、以下の手順で登録します。例として、「常食 1200A」と「常食 1200B」を作成します。

選択食機能を使用しない、または選択食対象食種ではない場合も、【選択食】欄にマスタの登録が必要です。その場合は【選択区分】0のみ作成します。

※ 選択食機能の使用有無に関わらず、給食システムでは原則的に食種は選択食食種名称が表示されます。

【選択食】欄の【追加】ボタンをクリックします。選択食画面が表示されますので、【名称】欄に名称（例：常食 1200A）、【略名称】欄に略名称（例：常食 1200A）を入力します。【献立対応食種】欄の【…】ボタンをクリックします。次のように、選択食種検索画面が表示されます。

- ① 選択区分 … 0～9の1桁の選択区分を入力します。「0」は基本食となり、どの食種マスタにも登録が必要です。選択食機能を使用しない、または選択食対象食種ではない食種マスタに対しても登録が必要です。上記例では患者に初期値で選択されている食種は「常食 1200A」で、「常食 1200B」を希望する患者の食種を変更する運用になります。

名 称 . . . 選択食名称を入力します。

給食患者一覧プログラムや食札出力プログラム等では、当名称が食種として表示されます。

40byteまで入力できますが、食札の印字幅を考慮して作成する必要があります。

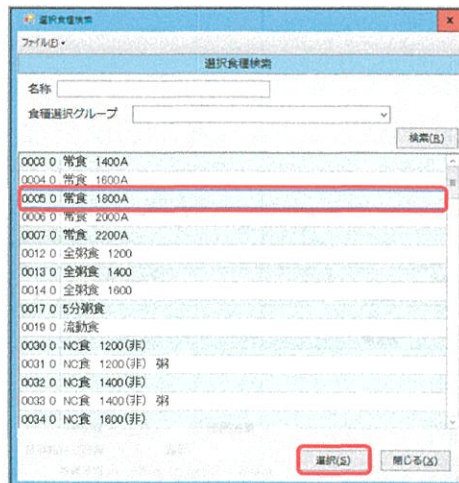
※ 給食患者一覧プログラムについては『Newtons2 操作説明書 給食患者一覧(srvKomachi)』、食札出力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 食札出力(srvZnSyokusatuPrt)』を参照してください。

カナ名称 . . . カナ名称を入力します。10byteまで入力できます。

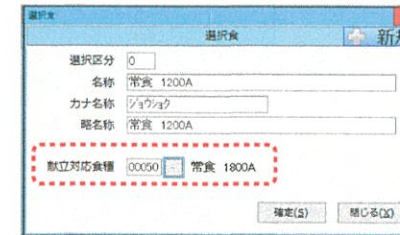
略 名 称 . . . 現在反映箇所がありませんので、設定は不要です。

② 献立対応食種 . . . 献立を登録せず、他食種に登録されている献立を参照する場合に使用します。

※ 作成する食種マスタが献立を登録する食種の場合は、献立対応食種を紐付けず、空白のままとしてください。

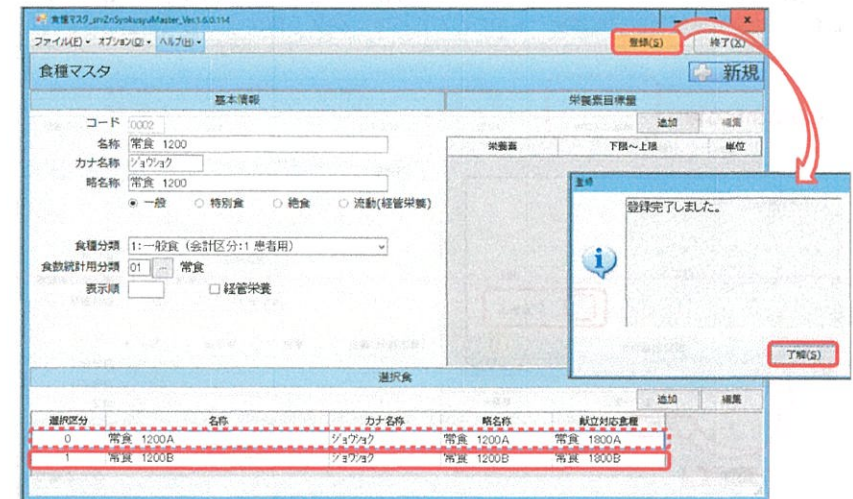


選択食（例：常食 1200A）に紐付ける食種（例：0005 常食 1800A）をクリックして選択し、[選択(S)] ボタンをクリックします。次のように、[献立対応食種] 欄に選択食が紐付けられます。



[確定(S)] ボタンをクリックします。次のように、[選択食] 欄に1つ目の選択食が追加されます。

※ [献立対応食種] 欄に表示されたコードは、食種マスタコード + [選択区分] 欄で指定した桁数で生成されています。



同様の手順で、「常食 1200B」を追加し、[登録(S)] ボタンをクリックします。登録完了のメッセージが表示されますので、[了解(S)] ボタンをクリックします。次のように、当該食種マスタの画面が編集モードに切り替わります。

3. 栄養素目標量の登録

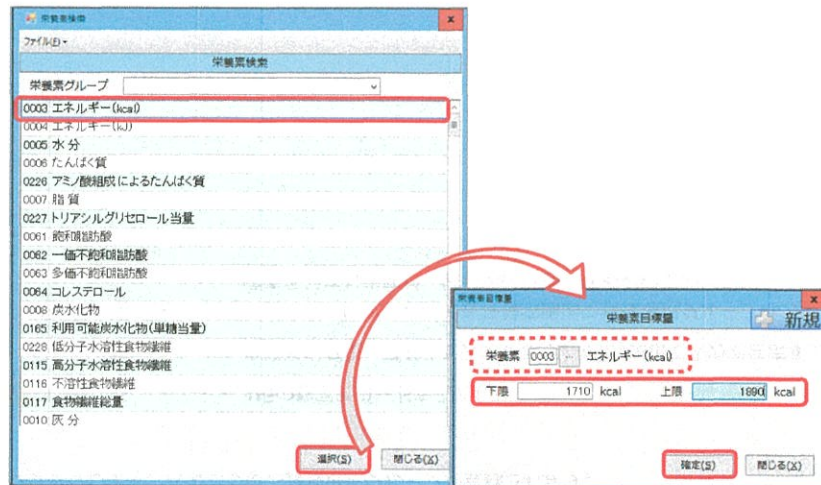
献立入力プログラムで使用する栄養素目標量を登録します。登録すると、作成した献立が栄養素目標量基準範囲内であるかを確認できます。

献立入力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 献立入力(srvZnCdDspMnt)』を参照してください。

※ 本章『2. 選択食の設定』で設定したような献立対応食種を紐付ける食種の場合は、献立入力時に指定ができませんので、栄養素目標量を設定しても反映しません。

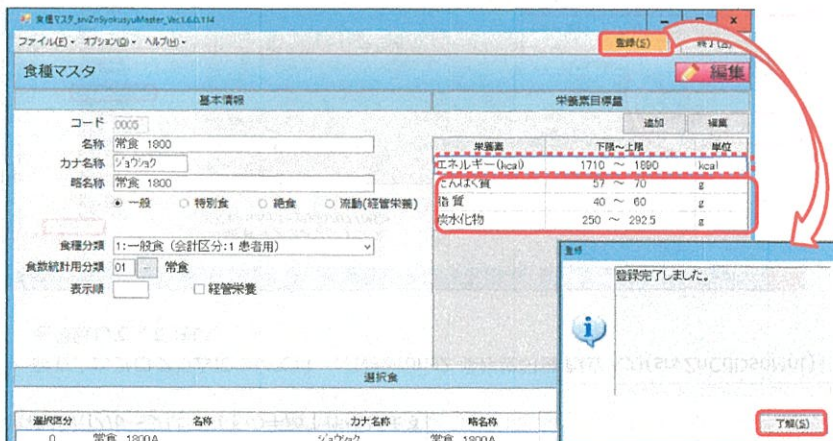
「栄養素目標量」欄の「追加」ボタンをクリックします。栄養素目標量画面が表示されますので、「栄養素」欄の「…」ボタンをクリックします。次のように、栄養素検索画面が表示されます。

① 栄養素・・・目標量を登録する栄養素を選択します。当給食マスタプログラムでの「基本設定」－「全国標準食品群栄養素マスタ」－「栄養素マスタ」で登録した栄養素を選択することができます。「栄養素マスタ」については、『Newtons2 操作説明書 給食マスタ(Ekm Mnt)』を参照してください。



目標量を設定する栄養素（例：0003 エネルギー(kcal)）をクリックして選択し、[選択(S)] ボタンをクリックします。栄養素目標量画面に当該栄養素が指定されます。

[下限] 欄、[上限] 欄に目標限度量（例：1710～1890）を入力し、[確定(S)] ボタンをクリックします。次のように当該栄養素が追加されます。



同様の操作で他の栄養素目標量（例：たんぱく質(57～70)、脂質(40～60)、炭水化物(250～292.5)）を入力します。[登録(S)] ボタンをクリックします。登録完了メッセージが表示されますので、[了解(S)] ボタンをクリックします。

POINT

栄養素目標量の反映先

〔栄養素目標量〕欄に登録した目標量は、献立入力プログラムの栄養素表示箇所反映します。

当該献立に含まれる栄養素が栄養素目標量基準範囲より高い場合（以下の例ではたんぱく質）は赤字で表示され、栄養素目標量基準範囲より低い場合（以下の例では炭水化物）は青字で表示されますので、視覚的に識別しやすくなります。

献立入力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 献立入力(srvZnCdDsp Mnt)』を参照してください。

【献立入力プログラム 画面例】

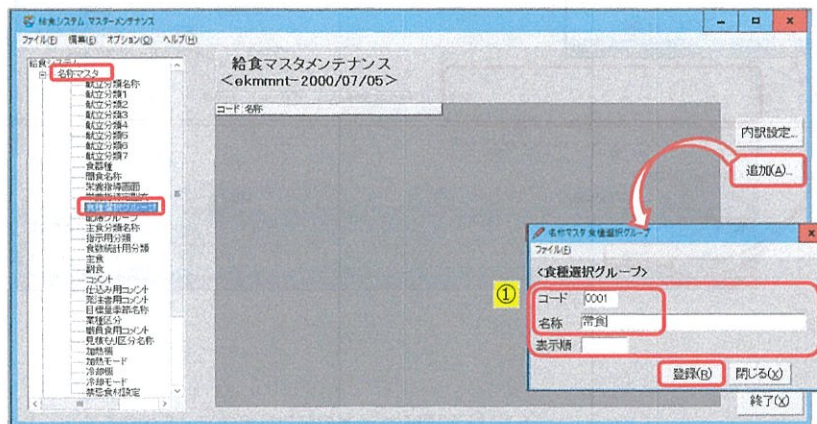
2021年01月13日(水)		2021年01月14日(木)	2021年01月15日(金)
0005 0: 常食 1800A		0005 0: 常食 1800A	0005 0: 常食 1800A
米飯200g		米飯200g	米飯200g
水稲穀類精白米 90.00		水稲穀類精白米 90.00	水稲穀類精白米 90.00
味噌汁		味噌汁	味噌汁
ほうれんそう豚汁 15.00		ほうれんそう豚汁 15.00	ほうれんそう豚汁 15.00
たまねぎりんご羹 20.00		たまねぎりんご羹 20.00	たまねぎりんご羹 20.00
かつお・昆布だし 150.00		かつお・昆布だし 150.00	かつお・昆布だし 150.00
米みそ・淡色辛み 8.00		米みそ・淡色辛み 8.00	米みそ・淡色辛み 8.00
鮭の塩焼き		鮭の塩焼き	鮭の塩焼き
しろきり生 70.00		しろきり生 70.00	しろきり生 70.00
食塩 0.30		食塩 0.30	食塩 0.30
だいこん根皮つぎ 50.00		だいこん根皮つぎ 50.00	だいこん根皮つぎ 50.00
こいくちしょうゆ 5.00		こいくちしょうゆ 5.00	こいくちしょうゆ 5.00
果物		果物	果物
オレンジ・ハレタマ米 50.00		オレンジ・ハレタマ米 50.00	オレンジ・ハレタマ米 50.00
エネルギー(kcal)	1780 kcal	エネルギー(kcal)	0 kcal
たんぱく質	70.4 g	たんぱく質	0.0 g
脂質	49.0 g	脂質	0.0 g
炭水化物	249.3 g	炭水化物	0.0 g
ビタミンC	96 mg	ビタミンC	0 mg
食塩相当量	6.2 g	食塩相当量	0.0 g

IV. 食種選択グループ

1. 食種選択グループ

献立入力プログラム等の食種検索画面で食種検索に使用する食種グループを設定します。
食種選択グループは、以下の手順で作成します。

※ 献立入力プログラムについては、『Newtons2 操作説明書 献立入力(srvZnCdDspMnt)』を参照してください。

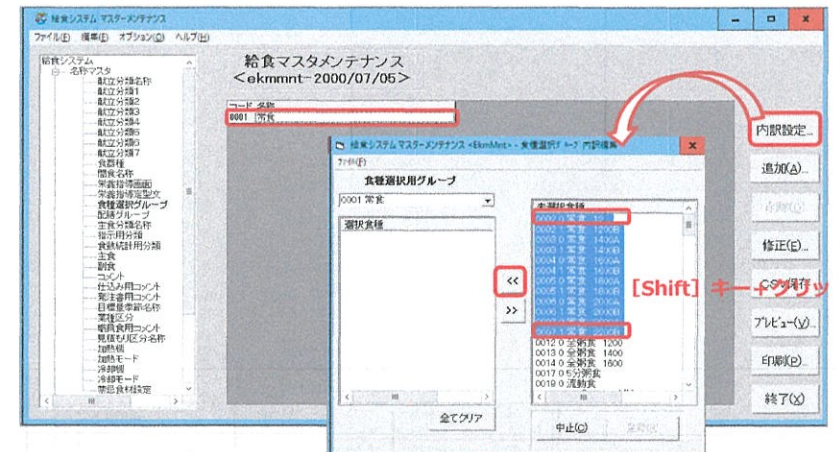


【名称マスタ】－【食種選択グループ】をクリックして選択します。【追加(A)】ボタンをクリックすると、名称マスタ 食種選択グループ画面が表示されます。【コード】欄にコード（例：0001）、【名称】欄にグループ名称（例：常食）を入力し、【登録(R)】ボタンをクリックします。次のように、食種選択グループが登録されます。

① コー ド 4桁の数字でコードを入力します。

名 称 食種選択グループ名称を入力します。40byteまで入力できます。

表 示 順 献立入力プログラム等の食種検索画面で食種選択グループはコード順で表示されますが、表示順番を指定する場合に使用します。



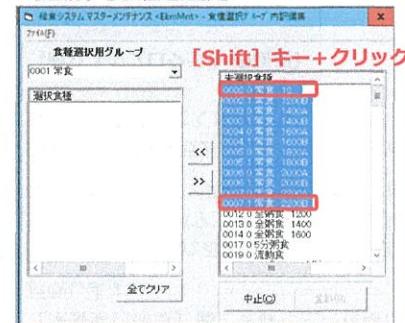
内訳に登録する食種選択グループ（例：常食）をクリックして選択し、【内訳設定】ボタンをクリックします。食種選択グループ 内訳編集画面が表示されます。【未選択食種】欄の内訳に登録する食種（例：常食 1200A～常食 2200B）を範囲指定（例：【常食 1200A】をクリックし、【Shift】キーを押しながら【常食 2200B】をクリック）し、【<<】ボタンをクリックします。次のように、選択した食種が【選択食種】欄に移動します。

POINT

複数食種の選択

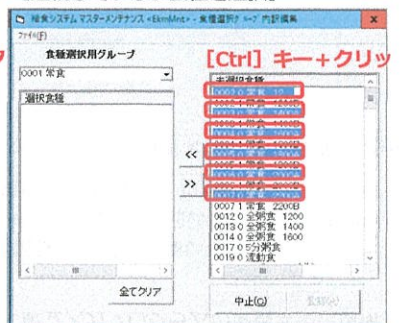
食種選択グループ 内訳編集画面では、以下の操作で複数の食種をまとめて選択することができます。

【連続する食種を選択】

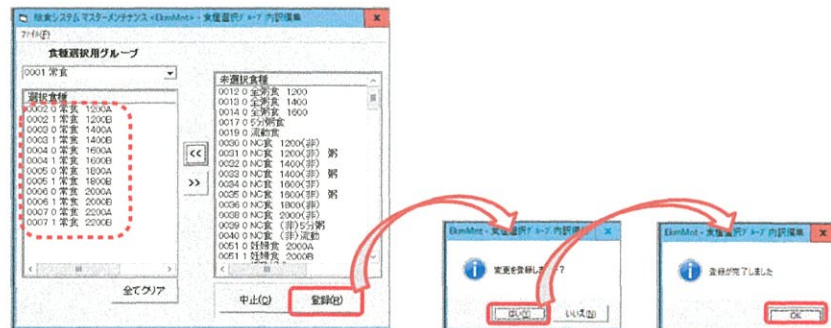


【Shift】キーを押しながら最初と最後をクリック

【連続していない食種を選択】

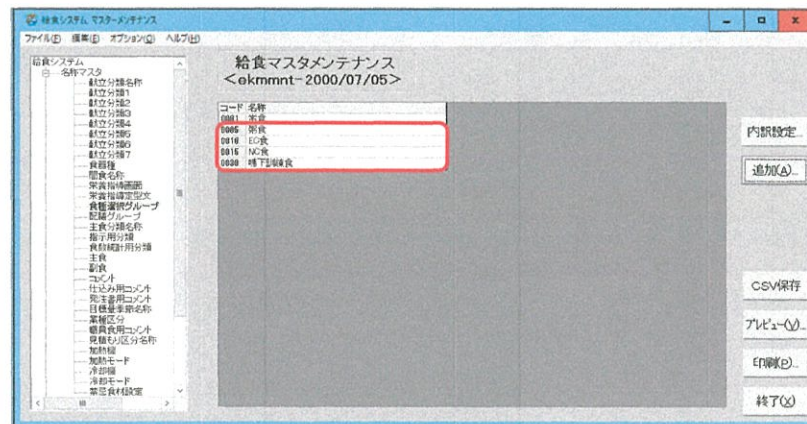


【Ctrl】キーを押しながらクリック



「登録(R)」ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックします。登録完了のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。

※「選択食種」欄で食種を選択し「>>」ボタンをクリックすると、当該食種が「未選択食種」欄に移動します。



同様の操作で、他の食種選択グループ（例：粥食～嚥下訓練食）を登録します。

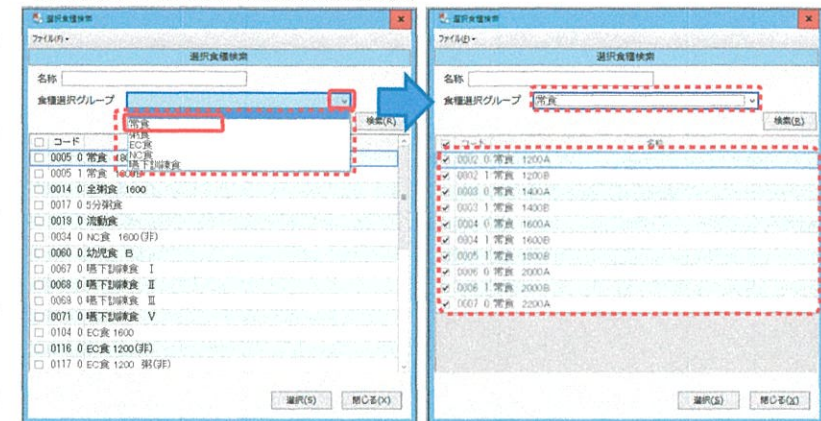
POINT

食種選択グループの反映先

「食種選択グループ」に登録したマスタは、献立入力プログラム等給食システムの選択食種検索画面に表示されるようになります。また、給食表出力プログラムにも表示されるようになります。

献立入力プログラム、給食表出力プログラムについては、それぞれ『Newtons2 操作説明書 献立入力(srvZnCdDspMnt)』、『Newtons2 操作説明書 献立表出力(srvZnCdPrt)』を参照してください。

【献立入力プログラム 選択食種検索画面例】



【給食帳票出力プログラム 画面例】

病棟別食種集計表			
病棟別食種集計表			
食種選択分類◇	食種◇	病棟◇	合計
常食	常食 1200A	7	7
常食	常食 1400A	8	8
粥食	5分粥食	9	9
EC食	EC食 1200	2	2
	EC食 1400	1	1
	EC食 1600	3	3

